

59年秋募集

協力隊派遣受入希望調査表

昭和59年10月

NO. 2

加工・保守操作・土木建築部門

国際協力事業団

青年海外協力隊事務局

J/33319
SE
59-2

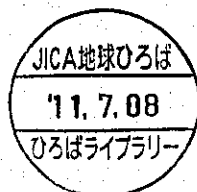
この合本を読まれる皆様へ

受入希望調査表のなかには要請国の要望（願望）だけが強調され、
技術の範囲、程度等現場の実態についての記載が不足している場合が
結構あります。

また、隊員の資格条件についても、必ずしも記載されているとおり
ではなく、最終的にはかなり柔軟性がでてくる職種あるいは派遣国が
ありますので、この辺のところをお含みの上ご一読下さい。

青年海外協力隊事務局

15128



59年秋募集協力隊員派遣受入希望調査表

目次

職 種	要請数	国 名	調の有表無	ページ	職 種	要請数	国 名	調の有表無	ページ
201 陶 磁 器	1	フィリピン	有	175	316 医 療 機 器	3	マ ラ ウ イ	有	215
"	1	スリランカ	有	176	"	1	P. ニューギニア	有	216
"	1	タンザニア	有	177	320 電 気 機 器	1	フィリピン	有	217
"	2	タンザニア	有	178	"	1	フィリピン	有	218
"	1	ベ ル	有	179	"	1	フィリピン	有	219
210 竹 工 芸	2	バングラデシュ	有	180	"	1	エティオピア	有	220
"	1	スリランカ	有	181	"	1	マ ラ ウ イ	有	221
"	1	スリランカ	有	182	"	1	マ ラ ウ イ	有	222
"	1	エティオピア	有	182	"	1	ガ ー ナ	有	223
手 工 芸	2	P. ニューギニア	有	183	"	1	ガ ー ナ	有	223
211 木	1	ザンビア	有	183	"	1	バ ラ グ ア イ	有	224
"	1	ガ ー ナ	有	184	"	1	ベ ル	有	225
"	1	ベ ル	有	184	"	1	ベ ル	有	225
213 貝 細 工	1	バングラデシュ	有	185	321 自 家 発 電 器	1	リベリア	有	226
220 板 金	1	フィリピン	有	186	"	1	リベリア	有	227
230 冶 金	2	エティオピア	有	187	322 電 気 工 事	1	フィリピン	有	228
"	1	ザンビア	有	187	"	1	バングラデシュ	有	229
231 鋳 造	1	マレイシア	有	188	"	1	ケ ニ ア	有	230
"	1	ネ パ ー ル	有	189	"	1	タ ン ザ ニ ア	有	231
"	1	ホンデュラス	有	190	"	1	タ ン ザ ニ ア	有	232
232 鍛 造	1	ケ ニ ア	有	191	"	1	マ ラ ウ イ	有	233
240 溶 接	1	フィリピン	有	192	"	1	マ ラ ウ イ	有	234
"	1	バングラデシュ	有	193	"	1	マ ラ ウ イ	有	235
"	1	バングラデシュ	有	194	"	1	ホ ン デ ュ ラ ス	有	236
"	1	スリランカ	有	195	"	1	ベ ル	有	236
"	1	スリランカ	有	196	330 電 子 機 器	1	フィリピン	有	237
250 塗 装 物	2	マ ラ ウ イ	有	197	"	1	フィリピン	有	238
織 物	1	タ	有	198	"	1	タ	有	239
"	1	スリランカ	有	199	"	1	バングラデシュ	有	240
263 染 色	1	スリランカ	有	200	"	1	スリランカ	有	241
270 印 刷	1	モ ロ ッ コ	有	201	"	1	スリランカ	有	240
"	1	P. ニューギニア	有	201	"	1	チュニジア	有	241
290 小 型 造 船	1	マレイシア	有	202	"	1	チュニジア	有	242
"	1	バングラデシュ	有	203	"	1	チュニジア	有	243
311 工 作 機 械	1	フィリピン	有	204	"	1	チュニジア	有	244
"	1	フィリピン	有	205	"	1	タ ン ザ ニ ア	有	245
"	1	フィリピン	有	206	"	1	タ ン ザ ニ ア	有	246
"	2	バングラデシュ	有	207	"	1	ザ ン ビ ア	有	247
"	1	バングラデシュ	有	208	"	1	ザ ン ビ ア	有	248
"	1	ケ ニ ア	有	209	"	1	ザ ン ビ ア	有	249
"	1	リベリア	有	210	"	1	ザ ン ビ ア	有	250
312 冷 凍 機 器	1	スリランカ	有	211	"	1	ガ ー ナ	有	251
"	2	マ ラ ウ イ	有	212	"	1	リベリア	有	252
"	1	P. ニューギニア	有	213	"	1	リベリア	有	253
316 医 療 機 器	1	タ イ	有	213	"	1	リベリア	有	254
"	1	バングラデシュ	有	214	"	2	コ ス タ リ カ	有	255

職 種	要請数	国 名	調の有表無	ページ	職 種	要請数	国 名	調の有表無	ページ
330 電子機器	1	ホンデュラス	有	256	380 自動車整備	3	バングラデシュ	有	299
"	1	ホンデュラス	有	257	"	2	バングラデシュ	有	300
"	1	ホンデュラス	有	258	"	1	スリランカ	有	301
"	1	ホンデュラス	有	259	"	1	エチオピア		
"	1	ポリビア	有	260	"	1	ケニア	有	302
"	1	ペル	有	261	"	1	タンザニア	有	303
"	1	フィジー	有	262	"	1	タンザニア		
331 無線通信機	1	ケニア	有	263	"	5	マラウイ	有	304
"	2	マラウイ	有	264	"	1	マラウイ	有	305
"	1	マラウイ	有	265	"	1	マラウイ	有	306
"	1	ガーナ	有	266	"	1	マラウイ	有	307
333 視聴覚機器	1	フィリピン	有	267	"	5	マラウイ	有	308
"	1	モロッコ			"	1	ザンビア	有	309
"	1	セネガル	有	268	"	1	ザンビア	有	310
"	1	コスタリカ	有	269	"	1	ガーナ	有	311
"	1	P. ニューギニア			"	1	ガーナ	有	312
340 電話交換機	2	タンザニア	有	270	"	2	リベリア	有	313
"	1	マラウイ	有	271	"	1	リベリア	有	314
"	1	ホンデュラス	有	272	"	1	ニジェール	有	315
341 電話線路	1	エチオピア	有	273	"	1	ホンデュラス	有	316
"	1	ケニア	有	274	"	1	ホンデュラス		
"	1	タンザニア	有	275	"	1	ホンデュラス		
"	2	リベリア	有	276	"	1	バラグアイ		
"	1	ホンデュラス	有	277	"	1	ペル		
350 テレックス	1	マラウイ	有	278	教習所指導員	1	P. ニューギニア		
"	1	ガーナ	有	279	390 通信電力	2	タンザニア	有	317
360 建設機械	1	マレイシア	有	280	"	1	ガーナ	有	318
"	1	マレイシア	有	281	400 土木設計	3	ケニア	有	319
"	1	タンザニア	有	282	"	1	ケニア	有	320
"	1	マラウイ	有	283	"	1	タンザニア	有	321
"	1	マラウイ	有	284	"	1	マラウイ	有	322
"	1	ガーナ	有	285	"	3	フィジー	有	323
"	1	リベリア	有	286	402 道路設計	1	エチオピア	有	324
"	1	ホンデュラス	有	287	"	1	タンザニア	有	325
"	1	P. ニューギニア	有	288	"	1	タンザニア	有	326
361 浄水場機械	1	ザンビア	有	289	404 上下水道設計	1	タンザニア	有	327
370 船舶機関	1	バングラデシュ	有	290	"	1	マラウイ	有	328
"	1	バングラデシュ			"	1	ザンビア	有	329
"	1	マラウイ	有	291	"	1	リベリア	有	330
"	1	マラウイ	有	292	"	1	ペル		
"	1	ガーナ	有	293	"	1	P. ニューギニア		
"	1	ガーナ	有	294	406 土質検査	1	ケニア	有	331
"	1	ホンデュラス	有	295	"	1	タンザニア	有	332
375 航海術	1	バングラデシュ	有	296	"	1	マラウイ	有	333
"	1	ホンデュラス	有	297	"	1	ペル		
380 自動車整備	1	フィリピン	有	298	410 土木施工	2	ネパール	有	334

職 種	要請数	国 名	調の有無 査表無	ページ	職 種	要請数	国 名	調の有無 査表無	ページ
410 土 木 施 工	1	ネ パ ー ル	有	335					
"	2	モ ロ ッ コ							
"	1	タ ン ザ ニ ア	有	336					
"	2	タ ン ザ ニ ア	有	337					
"	1	ガ ー ナ	有	338					
"	1	リ ベ リ ア	有	339					
413 上 下 水 道	3	モ ロ ッ コ							
"	1	エ テ ィ オ ピ ア	有	340					
420 測 量	1	ネ パ ー ル	有	341					
"	1	シ リ ア	有	342					
"	7	モ ロ ッ コ							
"	1	ケ ニ ア	有	343					
"	1	ケ ニ ア	有	344					
"	2	マ ラ ウ ィ	有	345					
"	1	ザ ン ビ ア	有	346					
440 建 築	2	モ ロ ッ コ							
"	1	ケ ニ ア	有	347					
"	1	ケ ニ ア	有	348					
"	1	ケ ニ ア	有	349					
"	1	フ ィ ジ ー							
442 建 築 設 計	2	タ ン ザ ニ ア	有	350					
"	1	タ ン ザ ニ ア	有	351					
"	2	タ ン ザ ニ ア	有	352					
"	1	ザ ン ビ ア	有	353					
444 建 築 施 工	1	ケ ニ ア	有	354					
"	1	ザ ン ビ ア	有	355					
"	1	ガ ー ナ	有	356					
449 建 築 製 図	1	リ ベ リ ア	有	357					
460 造 園	1	マ レ イ シ ア	有	358					
"	1	バ ン グ ラ デ シ ュ	有	359					
"	3	モ ロ ッ コ							
"	5	タ ン ザ ニ ア	有	360					
"	2	タ ン ザ ニ ア							
"	1	マ ラ ウ ィ	有	361					
"	1	P. ニ ュ ー ギ ニ ア							
470 配 管	1	ガ ー ナ	有	362					
"	1	ベ ル ー							

記入 昭和 59 年 3 月 12 日

201 陶 磁 器

調査者氏名 松尾邦義 (JICA マニラ事務所)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン 共和国	(現地公用語) Ceramics (日本語) 陶磁器	新規 交替	(男) 人 (女) 人 男女不問 1人	年 月 可及的速やか	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Capiz Provincial office (日本語): カピス州庁					
② 隊員勤務先名称: Community Development School 日本語名称 (州都)) 所在地: Ivisan 主要都市 (Roxas City) から 15 キロ					
③ 事業規模及び内容: フィリピン州知事の中でも卓越した陶磁器の持主であるカピス州知事が最近 ぶち上げた "Non-formal educational approach" とし、out-of-school youths, unemployed, under-employed にセラミクス技術を習得させること。 (非就学生徒) (無職の人)					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 電気窯 2 基、粘土分析のための設備、釉薬の原料。一応、 セラミクス "焼き物" (灰皿、コップ、カマド etc.) を製造出来る設備はある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 上記学校での技術的助手 (技能が主、理論が従)、州知事、州開発担当者への ② 技術の範囲: "焼き物" (ceramics), "レンガ製造" (brick-making) 作成過程全般の实操、理論への精通、 粘土の化学分析。					
③ 業務の形態: 知事の開発志向のアイデアが、1年前のやり取りで表わされた。全くの初級段階のプロジェク ト。知事、州開発担当者 (provincial development staff), カウンターパート との不断の接触により、カピス州 のセラミクスプロジェクトの振興の "青字夏" も画くところから始めたいと希望。当面の具体的な仕事としては、 同州から取り出し粘土の採集、分析、非就学生徒、失業若、無職の大人を対象に、基本的な焼き物作成の 実技指導と、それに必要最低限の基礎理論の教授。将来は、学校での技術指導とともに、州の ceramics, brick-making の生産計画に知事、州開発と参画する機会がある。(Univ. of Far East)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Miss Rose Jablo (1970) とし、マニラの大学で 5 年制 化学専攻のセラミクス基礎技術と 3 年制の特別一応自修の大学院の修士、かつ仕事熱心に 24 歳女性					
⑤ 現地で利用できる機材: 上記カウンターパートの設備は今のまま。 電気窯 2 基、粘土分析のための設備、釉薬の原料、粘土採集のための車両。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 英語、フィリピン語、カピス方言。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 多少狂信的とも思える程 親日派の Villarreal カピス州知事が 協力隊に期待するところは誠に大きい。同州の過去に派遣された JICA 隊員との技術内容の低下、 態度の悪化の懸念を拭いた反動もある。日本からの Volunteer を要請する以外、PNVSCA の 5 年 と長くは継続、カピス州にゆかりのある熱心な人材を探している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 従来フィリピンに派遣されたセラミクス隊員の資格条件と大差無し。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

27

記入 昭和 SEP. 15, 1983 日

201 陶磁器 調査者氏名 笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Ceramics	新規	(男) 人	59年8月	
	(日本語) 陶磁器	交替	(女) 人 (男女不問) 2人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Rural Industrial Development
(日本語): 農村工業開発省
- ② 隊員勤務先名称: Department of Small Industry (日本語名称)
所在地: コロンボ (主要都市()から キロ)
- ③ 事業規模及び内容: 全口に小型の工業化センターを保有し各種分野での指導をしている。ポットリーセンターは1ヶ所保有。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Instructor
- ② 技術の範囲: 陶磁器に関する / 名はデザイン中に他の1名は品質管理を専任。
- ③ 業務の形態: センターに勤務しスリランカ人カウンターパートの教育を指導すると共に生徒にも指導することとなる。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 不明, 但しカウンターパートはかならず指定される。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 有。

- ⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。
- ⑦ 使用する言語: シンハラ または タミル。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 陶磁器専門学校等卒業生

※ 事務局記入

201 陶 磁 器

記入 昭和 59 年 / 月 日
 調査者氏名 吉川浩二

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Ceramics (日本語) 窯業	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Information and Culture ZAMBIA. (日本語): 情報文化省					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同上)					
所在地: サンバリア 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: サンバリアでは焼土の野焼きによる土の日用品工作の不足が 幅広い需要に添えるために窯業研究所を設立したいと計画している 隊員を招き入れて実施したい。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 土には具体的な計画が実行されおらず何事もない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: サンバリア窯業研究所に赴ける実務的責任者					
② 技術の範囲: サンバリアは産物からタイル、食器など可能性のあるものに何れも取組む素地を 土から作りだしている。オランダ人が学んだ。					
③ 業務の形態: 現場型、研究型と行う。 当国には日本のように A/D/C があり 22 の州があり、ここでの連絡を とる必要を覚悟しなければいけません。 サンバリア (ハート島を含む) をカバーする活動が求められている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒 JICA 研修員の経験を持つ。					
⑤ 現地で利用できる機材: 何もない					
⑥ 第3国人等の配置状況: 10人					
⑦ 使用する言語: 英語、A.W. スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本に対する同様の期待は大きく、日本の協力を得る国内 (サンバリア) 需要を満して欲しい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒の経験のある者か大卒者の経験 2 年以上、25 歳以上 オランダ語のレベルを求め、幅広い知識があれば充分である。					
※ 事務局記入					

記入 昭和 59 年 / 月 日

201 陶 磁 器

調査者氏名 吉川浩史

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) CERAMICS (日本語) 窯業(陶磁器)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 2 人	59 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): PRIME MINISTER'S OFFICE (日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: KILIMANJARO REGIONAL DEVELOPMENT OFFICE 日本語名称(キリマンジャロ州開発庁) 所在地: キリマンジャロ州 USANGITAN Ugeno 村 主要都市(モシ)から60~70 キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在村長がキリマンジャロ州 KIDC のプロジェクトを執行している。これは村長(EDAS/ODK)に農業部門の中心を移し、かつ各部から要請されている村の直接指導が要請されている。これは人材が不足している。JOLV から派遣する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在村長が自前の作陶している窯がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 特定の地位はないが村に於ける窯業指導者					
② 技術の範囲: 幅広い知識は必要だが陶磁器を中心に行う。KIDC プロジェクトの専門家もおり、何かあると相談出来る。					
③ 業務の形態: 現場型 KIDC プロジェクト終了後、村に帰る人達を住居の近くで実際に作陶(村長から指導していく) 現地の作陶は女性が中心であり、隊員も女性が望ましい。石臼は遠隔的に言えば男性が体要あり、通性があるが、村にもある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 窯がない。これから作り出す。					
⑤ 現地で利用できる機材: 窯等は KIDC の作陶の中心から貸借を受け行われる。細かな道具類も村にある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: モシ、キリマンジャロ日本人専門家がいる。					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語及英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
モシの KIDC プロジェクトの村に帰る下り具体的に指導出来る人はいない。 これは作陶の指導出来る人が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒業以上 経験2~3年 車の免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

ペ1

記入 昭和 59 年 9 月 日

調査者氏名

201 陶磁器

下岸保夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) CERAMICA	新規	(男) 人	60年 5月	
	(日本語) 陶磁器	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO de Educación					
(日本語): 文部省 (PROMAE HUANCAYO)					
② 隊員勤務先名称: Centro de Educación Ocupacional (日本語名称(職業訓練所))					
所在地: Huancayo, Perú 主要都市(リマ)から 300キロ					
③ 事業規模及び内容: 初級職業訓練学校					
電気工事、電子機器(ラジオ、TV) 木工、溶接、工作機械、					
洋裁、手芸、陶磁器等の各科がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 陶磁器作製の基本的設備は整っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー					
② 技術の範囲: 陶磁器作製の基本からデザインまで含めた陶磁器に関する全般					
③ 業務の形態: 上記職業訓練所にて中学生以上の生徒約 40人に対し月~半年20~30のコースを設定し					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 電動式ロクロ 1台、電気窯、重油窯 各1、ノコリ窯 2基、電気圧搾機 1台、最少限の分析器					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当国は陶磁器産業は十分に発達していないが、需要は多く、農村地帯ではプラスチックの用器が使われている。隊員は陶磁器の質の向上とデザインを中心に指導することを期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
職業訓練所又は芸術系大学で陶磁器科を専攻し卒業後1年以上の経験を有するもの					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

216

記入 昭和 59 年 9 月 17 日

210 竹 工 芸

調査者氏名 山 本 昭 夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) BAMBOO CRAFT	激X激 交替	(男) 人	60年 7 月	
	(日本語) 竹 工 芸		(女) 01 人 (男女不問) 人		
(1) 配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF YOUTH AFFAIRS AND EMPLOYMENT					
(日本語): 青年問題雇用省					
② 隊員勤務先名称: NATIONAL YOUTH SERVICE COUNCIL 日本語名称(NYSC トレーニングセンター)					
所在地: AKMEEMANA 主要都市(コロンボ)から 100キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国 17ヶ所の訓練所をもち、さらに新設を考慮中あり、若い人々に技術指導を実施している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 竹工芸作成に関する基礎知識を主として、応用まで。					
③ 業務の形態: 3ヶ月コースを主体として各地から集めた女性(15~25歳)20名を対象に竹工芸を指導していく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 女性、20歳 日本での2年コース終了程度の技術。					
⑤ 現地で利用できる機材: ナイフ、工具。					
⑥ 第3国人等の配置状況: UNボランティア 1人 (ハンガリー人女性)					
⑦ 使用する言語: シンハラ語 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
地方・農村青年男女を対象とした訓練を実施している款であるが、教師の不足は、大きな問題である。さらに、より良い技術を目指し訓練の場には、作品等に新しいアイディア、需要性を高めることと求められる英が多い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
実務経験 3年程度 作品を作成でき、指導できる人材。					
※ 事務局記入					

青^年海外協力隊派遣受入希望調査表

No. 100

SEP. 15. 1983

219

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名 笹子 実


210 竹 工 芸

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Bamboo Crafts (日本語) 竹工芸	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	59年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: } 未定 所在地: } 未定 日本語名称 () 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教員					
② 技術の範囲: 竹工芸全般					
③ 業務の形態: 配属校に於いて生徒に週約15時限の講義を行うこととなる。授業以外のいわゆる課外活動も行う場合があるかも知れない。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: センダリ-、スク-ル生徒男女年令は15才~18才。カウンターパートはいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 有。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 有。VSOボランティアが英語教員に多い。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

工4

記入 昭和 59 年 3 月 14 日

調査者氏名 駒澤彰夫 

210 竹 工 芸

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Bamboo Crafts	新規	(男) 人	60年2月	
	(日本語) 竹工芸	交替	(女) 人		
			(男女不問) / 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labor and Social Affairs
(日本語): 労働社会省

② 隊員勤務先名称: Childrens' Amba 日本語名称(アムバ子供村)
所在地: Amba 主要都市(アディスアベバ)から210キロ

③ 事業規模及び内容: 孤児・身寄りのない子供約5,000人に対し、約1,500人のスタッフからその教育・養護にあつてゐる一大子供村である。約4,200haの敷地内に全ての設備を持ち、自給自足をめざしてゐる。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 0~6才児の村3ヶ所、7~18才児の村3ヶ所(各村には宿泊棟、教室、Clinic、大食堂等がある。) その他、ワ-クショップ、畜舎、職員宿舎。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 技術コースの教官

② 技術の範囲: 現地で入手できる原材・材料を使用し、現地で需要のある製品をつくる。竹工芸に全く素人の生徒に基礎的技術から教えることとなる。

③ 業務の形態: Grade 10~12の生徒(日本の高校に相当)の中で、竹工芸のコースを選択してくる者に対し、基礎技術から応用までを教育・訓練する。本格的な高校の南校と技術科の南校はこれからなので、必要に応じ、指導カリキュラムも隊員自身で準備しなくてはならぬ。約一年半前に出来た竹工芸のワ-クショップ(仮設)には、現在3人のスタッフが細々と製品を作つてゐるが、彼らへの指導も重要な業務である。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 予-合格年齢約40才(学歴なし。小さい頃からの経験のみ) 助手2名(男女各1名 年齢25才位)

⑤ 現地で利用できる機材: ナイフ、ノコギリなど基本的な工具
(今後コースが本格的になるにつれ、必要な機具類を揃へると確約している。)

⑥ 第3国人等の配置状況: キューバ人、スウェーデン人(他の教科の教師、医者等として)

⑦ 使用する言語: 英語、アムハラ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 南村から2年半を経過、ようやく本年9月から高校及び技術科の設置が始まろうとしている。
恵まれない子供達に何らかの技術を習得させ社会に出すのは本子供村の重要課題であり、日本からの協力を強く望んでゐる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

竹工芸に関する知識と2~3年の経験を有する人。
英語(基礎力)

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

3

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名

211 木

工

中垣長月



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
カンボジア	(現地公用語) Furniture Designer (日本語) 木工	新規	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
		交替			

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture & Water Development, Department of Forestry
(日本語): 農業水産開発省, 林野局

② 隊員勤務先名称: Industrial Plantation 日本語名称 (製材工所)
所在地: ケン 主要都市 (Kitwe) から約 40 キロ

③ 事業規模及び内容: 林野局は毎年 4000 ha の植林を行っており、植林はコナリと松である。1963年には、植林地から一部伐採を行っており、20000~30000 m³の木材が沖にある製材場の製材作業で一帯に送る。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい) 木工製材場である。

(2) 隊員の業務内容 家具製作関係には英国製、日本製の材料が導入されており、うち日本製は、平金鉄工所、下平金鉄工所などの材料 (カッター、カンナ等) がある。

① 隊員の業務上の地位: 建築士 (木材) 3名、うち1名は部長が兼任している。

② 技術の範囲: 木工, 家具製作のデザイン (製図), 建築

③ 業務の形態: カンボジア人の木工関係の従業員に対し、実務指導を行う。製材工所に勤務する。特に家具の製作に関することが中心となる。家具製作に関する製図の指導も含まれる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

1名以上の経験で 2年以内の経験者向けに 2人がカウンターパート。

⑤ 現地で利用できる機材: 4-cutter planer (電機カンナ) (年齢 40才台)
電動ノコギリ, cross-cutter 等。一応そろっているが、日本製のものは一部の部品が不足している。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語 (送付 2人)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この国にも数人の JOLV 隊員が来てくれた。一応 JOLV として働き、これほどでの判断で、隊員派遣を中止した。林野局側としては、もうしばらく JOLV 隊員の協力を得て、より家具製作の製作が、従業員の実務訓練を促している。特に 2人を集中的に訓練したいと希望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

実務経験 3年以上が望ましい。家具製作の建築大工について知っている必要がある。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

か30

記入 昭和 59年 9月 12日

調査者氏名 金山 昌功 31

211 木 工

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガナ	(現地公用語) Carpentry & Joinery	新規	(男) 1人	60年11月	
	(日本語) 木工(建具)	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Catholic Diocese of Kumasi
(日本語): マジカトリック教会
- ② 隊員勤務先名称: Catholic Technical Institute 日本語名称()
所在地: Kumasi 主要都市(アジ)から270キロ
- ③ 事業規模及び内容: マジカトリック教会のもとに設立した、中学生(あるいは中学生ドローパート)を対象とした職業訓練センター(開設59年10月) 配属木工班の各コース15人位でスタートの予定(3年制)
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在この教会内の仮授業舎(4教室+2 workshop)で"あか" 2-3年がうすに新しい教室に移転の予定

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Instructor in Carpentry
- ② 技術の範囲: 木工に関する知識と(手工具)から、素技主体に教える。
- ③ 業務の形態: Instructorとして、classroomのみでなく、コース運営、カリキュラムの作成等、実質的に自分でコースをデザインしていく必要あり
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 未定

- ⑤ 現地で利用できる機材: 手工具は自費による。plainer, saw 等木工機械はとていぬも 故障部位あり。墨車工具は支給予定
- ⑥ 第3国人等の配置状況: 教会にこのprojectのコーディネーターとしてオーストラリア人女性
- ⑦ 使用する言語: 英語 TWI

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

手に職が得られ、田舎をブラブラしている中学生の中学生ドローパートの少年たちに技術をうつけさせることをもくろんでいいる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

学歴不問、(業務経験)3年以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 73

220 板

記入 昭和 59 年 9 月 12 日
 調査者氏名 野津善男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Sheet Metal (日本語) 板金	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Manpower & Youth Council (N.M.Y.C.) (日本語): フィリピン国家青少年人材育成評議会					
② 隊員勤務先名称: Office of Manpower Skills Development 日本語名称(国立中央職業訓練校) 所在地: Taguig, Metro Manila 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: N.M.Y.C.にはO.M.S.D.はじめ地方に13の地方職業訓練センター(Regional Manpower Training Center)があり、民間企業の本社訓練、地方工芸学校教師の技術向上訓練等が実施されている。 ④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ショップハンド補佐に相当					
② 技術の範囲: 板金加工に関する全般的な知識と技術が必要となる。					
③ 業務の形態: 主として冷空調用のダクトの設計、加工法の指導である。この他に 関係する教材の製作も担当することとなる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在 O.M.S.D.の訓練卒業生のかつらの数が、中近東へ出稼ぎにいらっており、中近東での フロント建設等にかつたりの冷空調配管である。このダクト加工技術者の 需要は高いと見られる。この背景と期待である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 出来れば実務経験者が望ましい					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

26

記入 昭和 59 年 3 月 15 日

調査者氏名 駒澤 彰夫 (印)

230 冶 金

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア	(現地公用語) Metal Technology	新規 交替	(男) 2 人	年 月	
	(日本語) 冶金 (教師)		(女) 人		
		(男女不問) 人			
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Min. of Education					
(日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Entoto School (アディスアベバ) 日本語名称 ()					
所在地: Asela Comprehensive School 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: Awasa Technical School					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 教室, 実習室					
(エントト... 58年3月, アセラ... 59年2月, アワサ... 59年3月 送付写真参照)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: テクニカルコース 冶金科 (メタル科) の教師					
② 技術の範囲: 冶金 (鋳造, 鍛造, 熱処理) 及び 溶接 についての基礎知識が 必要					
③ 業務の形態: Grade 9, 10 の生徒に対しては, 基礎教育 (理論及び実習) を実施する。 Grade 11, 12 の生徒に対しては, より専門的な教育を別添カリキュラムに沿って実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: Grade 9-12 (平均年齢 15~20才位) の生徒					
⑤ 現地で利用できる機材: 裁断機, 穿孔機, 溶接機等 充分とは言えないが, 授業に必要な最低限の機材類, 教材は揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は 中堅技術者の育成に力を注いでいるが, 特に 冶金の分野では 指導者が不足している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
高卒以上, 英語基礎力, 教員 (指導) に 熱意 をもつ 当る人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 3月 20日

230 冶 金

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) MINE METALLURGY TEACHER (日本語) 冶金教官	(男) / 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 MINISTRY OF Higher Education

1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Technical Education & Vocational Training
(日本語): 高等教育省 技術教育職業訓練局

2. 隊員勤務先名称: Zambia Institute of Technology 日本語名称 (ザンビア工科大学)
所在地: PO BOX 21093, KITWE 主要都市からの距離 (キタウィより2キロ)

3. 事業規模及び内容: 当校は中間技術者と教育する学院として入学資格以上の高校 (FORM V) 卒業試験 (合格) 合格者 学生数 550名 17歳平均 15-30% 1学年を2学期に分けて3年3月 工業化学科 建築科 土木科 電子科 鉱山科 などが全部297である。 (但し 90%は 専攻 経理科 ほか 1-2) 教官数 約 90名 うち 40-45% 外人講師 (インド 英国人 ほか) 他) 当校は 1970年 地元の政府 (建物) 及び 中央政府 (教育機材 ほか) の援助

(2) 隊員の業務内容: 1. 助産科 全編生 他 毎月 2000 手当から支給される。 2. 授業料等一切無料。 3. 設備水準: 国語並等教育設備は整っている。

1. 業務上の地位: 冶金科 教官

2. 技術の範囲: 冶金の理論 (化学冶金 < 熱成法 湿成法 電気冶金 > 物理冶金 < 圧延 鋳造 熱処理 > 加工冶金) 粉末冶金等) 及び 実習を教授する。 (専攻 課程も含め) 一般理論を精通していることにより 現場経験は是非とも必要とする。

3. 業務の形態: 教室及び実験室での講義 指導。 日 18-24時間 担当。 1時間 60分。

4. 訓練生: FORM V, 高校卒業程度。 卒業試験 合格者。

5. 利用する機材: Froth flotation cells, Magnetic separator, Ball Mills, Vacuum Pressure filters, Moisture ovens, PH Meters, Gyrotary Crusher, Sieve shaker, Sample splitter, Polishing sets, etc.

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ザンビアナイズーションの進捗中。 中間技術者の育成は急務であり 特に教育分野での協力を必要としている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
① 大学以上。
2. 業務経験 3年以上 が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

2012

記入 昭和 58 年 2 月 15 日

231 鋳 造

調査者氏名 平沢 昭男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
231 印	(現地公用語) foundry (日本語) 鋳 造	新 規 交 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59 年 3 月	
(1) 配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (Kementerian Pelajaran Malaysia) (日本語): 231 印 文 部 省					
② 隊員勤務先名称: Politeknik Ungku Omar Ipoh 日本語名称(体一技術工学短大) 所在地: Jalan Dairy, Ipoh, Perak 主要都市(体一市内)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 電気、機械、土木建築、商業の4科を擁し、学生2,000人、教員が250人いる。 政社機関及び民間企業の中堅技術管理者以上の人材を養成する短大で、船舶工学コースで陸...? 修業期間は27ヶ月で、1年目と初半年間の工場実習が義務付けられている。生徒は日本の学制で					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 3ヶ高校2年を給与した入学資格が得られる。 鋳造コース実習場には木型(押込型の炉の内径約350mm、自動高約1800mm前炉炉)1台、反射炉(電炉)1台。					
(2) 隊員の業務内容 3ヶ月 1台、電気炉2台等がある。					
① 隊員の業務上の地位: 現地に231 印 文 部 省 へ 同 格 不 足 Assistant Lecturer					
② 技術の範囲: 鋳鉄、アルミ鋳造の実習指導を主に担当。原理のみではなく、木型製作に関してもかなりの経験と関連知識を持っている。					
③ 業務の形態: 機械科に学ぶ学生(機械一般、生産機械、自動車、冷凍空調、船舶コースなど)約400人が体一で5週間一度循環し、1週間約30回(1回約45分)の実技訓練を同コースで行うが、隊員は現地教員と一緒に、又は分担して学生に実技指導を行うほか、教員達に、技術指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象学生は18~20才くらいで、一部中等職訓練校卒の学生は関連知識と若干有る。残りの大半は体一の技術系教員養成短大卒の教員が...3名、鋳造と					
⑤ 現地で利用できる機材: 上記設備概要欄の機材も、専門に申し込めばなく、技術水準は低い。フルに活用するのは難しいが、派遣された隊員が現地教員の技量如何で、相応の機材購入の用意が受入側にはある。各訓練機器は日本製の純備品のものが多い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 米国防務部隊が活動中であるが1983年中に引揚がなされる。鋳造コースにはいない。					
⑦ 使用する言語: 231 印 語 80% 英語 20% 専門用語は英語が多い。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の技術社会の現状と物産業に対応するため、より高度な鋳造技術と学生に伝授したいと、野望の実現担当である現地教員達が、本分野に関する専門的教育訓練を急がせたい、非常に許可は、少くとも現在ある機械設備の中にも完全に活用できるようにの技量を持たせたいと卒業生を育てるべく、併せて教育を満足させる技術水準を養成する為の指導者が必要であり、この点で隊員に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 環境から見て短大卒以上の望れ、募集の困難な職種でもあるので、学歴は特に高い。但し、鋳造実務経験4、5年以上と有し、幅広い技術知識を有していることは不可である。出来れば木型製作に関する技術も欲しい。					
※ 事務局記入					

記入 昭和 59 年 9 月 18 日

調査者氏名

231 鋳

造

中原正孝

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Iron Casting	新規	(男) / 人	60 年 7 月	
	(日本語) 鋳造	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Industry, Department of Mines & Geology
(日本語): 工業省, 鉱山地質局

② 隊員勤務先名称: Pilot and Demonstration Foundry Project (日本語名称)
所在地: カトマンズ, パンチ Foundry 主要都市 () から キロ

③ 事業規模及び内容: 1979年より国連UNIDOの資金援助を受けプロジェクトが開始したネパール国内の鋳造業者へのトレーニング及びネパール政府産業発展の生産目標として年間600人への提供が予定されている

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: ネパール政府 3等 9等
- ② 技術の範囲: 冶金, 鋳造技術に加え, 鋳造型枠作成に経験をモットに指導する
- ③ 業務の形態:
 - 1) 鋳造型枠技術をプロジェクトスタッフに指導
 - 2) 国内鋳造業者に対し短期(1-2週間)トレーニング
 - 3) 鋳造型枠作成

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ネパール政府 3等 9等エンジニア, 30歳未満
100% 以上, パキスタンにおいて2年程度の技術トレーニングを受けている

⑤ 現地で利用できる機材: 別途添付

⑥ 第3国人等の配置状況: プロジェクトコーディネーターとして西ドイツ人1名がUNIDOより出向している

⑦ 使用する言語: ネパール 本年12月原同僚の交代予定 (技術用語は英語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 79年より開始した本プロジェクトが設備建物等体制が整ったのは83年2月頃からであり非常に若い。技術的にも本プロジェクトの開始に運営するに未熟である。係り状況に加え84年度にてUNIDOより設備投資も終了し今後ネパール側で運営していくことが求められており、JICA 独自の技術に対して大きな期待を寄せている

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

工業高校冶金科卒 (鋳造型枠業務に通じているもの) 経験者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

h-37

記入 昭和 59年 2月 17日

231 鋳 造

調査者氏名

調査責任者 赤星則昭 西脇修博

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリネウス共和国	(現地公用語) Fundicion de Metales (日本語) 鋳造	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	59年1月	
(1) 配属先 文部省 MINISTERIO DE EDUCACION					
① 配属先名称(現地公用語): Direccion General de Education Técnica (日本語): 技術教育局					
② 隊員勤務先名称: SERVICIOS TECNICOS (INSTITUTO TECNICO) 日本語名称(技術普及部門(文部省内)) 所在地: TEGUCIGALPA D.C. 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 専門技術者育成を目的とした6年制工業学校と管割にあき、工業全般にわたる 実習作業 28.6%、基礎理論 22.2%(一般科目)、技術理論 29.4%、基礎科学 19.8% と習得している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室 18、講堂 1、図書館、バスケット 2、ホカ場 1、カテドラル、 実習工場(自動車、機械工作、溶接、板金、冷凍空調、木、鋳造、鍛造、配管、手仕上、電気、電子) 実験室、物理、化学、彫刻、鋳造等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 文部省技術普及部門 鋳造技術教官					
② 技術の範囲: アルミ溶解(320度炉)、青銅 黄銅 溶解(320度炉)、チタン溶解は不可能(270度炉にない) 生型が中心である。鋳造方法、材料組成、各種分析方法、材料試験においてかなり弱点を持つ。い。					
③ 業務の形態: 授業 7:00 AM. ~ 2:30 PM (昼間) 6:00 PM. ~ 9:30 PM (夜間) 土日、休日あり。 12月、1月と長期休暇あり。1クラス 10~20名をこなす行なわれており、ほぼ実習の方にかなりのウエイトを 占めている。鋳造は、各実習コースの一つであり、対象者は工業機械を専攻する4年生の半年間にわた る、週2日(8時間)の授業が行なわれているものである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 13才~18才(日本の中学生、高校生に相当する)					
⑤ 現地で利用できる機材: コツボ炉 4基(容量 5kg、30kg、40kg、90kg、青銅容量)、砂型機 50 台、 熱処理用電炉 2基、金属組織用顕微鏡、117 研磨 高速切断機、グラインダー、コンタマシ、シキ 炭素定量装置、GAS PRESSUR TESTER、電気炉(試験用)、万能試験器、水分蒸気飽和機、粘度分布測定、 ⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ボリネウス政府は、産業振興、工業レベル向上の為、優秀な技術者の育成 に注力している。鋳造においては、まだ手付かりの状態である。隊員による日本の優れた技術、知 識の現地移譲に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 金属材料学(冶金学)に精通し、又、化学分析(定量、定性) にも明るい方が望ましい。欲という、木型、鋳造方法とすべしに2つ、少くとも現場の経験がある方がよい。 学歴は答えがないが、機械科なく、冶金科、金属工学と履修した者、 <u>現場</u> 経験と少なくとも2年以上必要					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

715

記入 昭和 59 年 9 月 6 日

調査者氏名 熊野秀一

232 鍛造

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア共和国	(現地公用語) Forging	新規	(男) 1 人	7月 60年 月 早時期	
	(日本語) 鍛造	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Kenya Industrial Estates (KIE)
(日本語): ケニア工業団地公社
- ② 隊員勤務先名称: KIE Nyeri Office 日本語名称(ケニア工業団地公社ニエリ事務所)
所在地: ニエリ市 主要都市(ナロビ)から 150 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 中小企業育成を目的とした公社。1978年 ILDC (産業開発庁) から独立。ケニア工業省直轄となる。国内 8ヶ所に工業団地を設立し各国地を中心にその地方の中小企業の育成・振興を目的とする。年間予算約 5 億円。職員数約 350 名。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 1993 年に JICA 無償で建設された全鍛造工場を含む 4.9 ha の工業団地を有する。現在建屋は 24 軒。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 前記鍛造工場の監督官
- ② 技術の範囲: 鍛造一般(切断、ハネーリング、刃付け、クランピング、溶接、焼き入れ、鋼材の組織分析、等)
- ③ 業務の形態: ① 鍛造工場全般の監督
② 機材の運搬、維持、修理の指導
③ 鍛造製品(農機具、家庭雑貨品、建築金具等)の生産指導

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専門学校卒業後、ナロビ^在大手金属加工業社に技術者として 10 年間勤務 32 才。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 鍛造工場に付属している設備一式(プレスマシン、スプリングインコー、火中クランパー、その他工具)
- ⑥ 第 3 国人等の配置状況: 日本人専門家 2 名(中小企業育成)
- ⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本年 4 月に前記鍛造工場が完成し近代的な機材が設置されたが、その後技術的な問題を提起し充分に設備が活用されず、従って生産状況を極める能力が低い。機材の可動率を上げ生産能力を高めるためには是非とも隊員の派遣が望まれる。将来的にはこの鍛造工場を単なる生産の場にとどめず、ケニア中央州における金属加工技術者養成センターとして活用されることを期待している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
学歴については特に問わぬが鍛造の実務経験を少なくとも 5 年以上積んでいることが望ましい

※ 事務局記入

記入 昭和 59 年 9 月 12 日

調査者氏名

240 溶

接

松尾 邦義 (JICA/JOCV マニラ事務所)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン 共和国	(現地公用語) Welding	新規 交替	(男) 1 人	60 年 7 月	
	(日本語) 溶接		(女) 人		
		(男女不問) 人			

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Office of Manpower & Skills Development / National Manpower & Youth Council
(日本語): 国立中央職業訓練院 / 国立青少年職業訓練人材育成評議会
- ② 隊員勤務先名称: Regional Manpower Training Center (RMTLC) 日本語名称 (ラウエラ地方職業訓練院)
所在地: マニラ (ラウエラ市) 主要都市 (マニラ) から北へ 250 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 比国に 34 所ある RMTLC の一つ。当校の溶接科は、設備内容に限り極めて充実している。3ヶ月コース (実質は 45 日) で out-of-school youth の就業可能な溶接技能者 (レベルは電気 Engineer レベル, technician) と養成する。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 訓練時間内、ガス溶接 160 時間、アーク溶接 200 時間。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 溶接科への補佐に相当。
- ② 技術の範囲: ガス溶接, 電弧溶接の実技が中心。
- ③ 業務の形態: 生徒の直接指導が中心であり、レベルアップのための教材の作成、教材の作成が中心業務となる。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 溶接担当は 21 歳 - 27 歳。内 1 名は 10 年以上の経験を持つ。
- ⑤ 現地で利用できる機材: ガス・電弧溶接に用いる機械設備、道具は全て揃っている。

- ⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し
- ⑦ 使用する言語: 英語, 他カ1語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 「溶接科と化学、物理の訓練所、工科大学等、他のコース (電子工学科と自動調整科) にも比べ、設備が充実しているが、化学科と物理科は、ラウエラの RMTLC は例外なく、中央職業訓練院 (COMSD/UMTC) の溶接科の設備に匹敵する。この最近知事になったラウエラ造船企業との関係で、多数の溶接技能者を必要とする。この企業は他州へ移転が、工業発展も強く、期待が大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 技能者を提供すること期待している。
○ かなりの経験を持つ者が必要で、レベルアップが出来るだけの (ガス・電弧溶接) の実践技術。教材の作成、レベルアップのためのコース設計も必要とされる。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 4 月 15 日

223 溶 接

調査者氏名 表伸一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語) Welding	(男) 1 人	訓練開始 1981 年 10 月
	(日本語) 223 溶接	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 1982 年 1 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

井上の後任

イ. 配属先名称 (現地公用語): BUREAU OF MANPOWER, EMPLOYMENT AND TRAINING (BUMET)
(日本語): 労働社会福祉省職業訓練局

ロ. 隊員勤務先名称: Technical Trainig Centre, Chittagong 日本語名称 (4,9,9) 職業訓練センター
所在地: P.O. Nashirabad, Dist: Chittagong 主要都市からの距離 (ダッカより 60 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 2年制から6ヵ月コースに移行した職業訓練センター、
電気、溶接、木工、ラジオTV、空調等13コース、教官約50名

ニ. 設備概要: 国連のプロジェクトに機械が入っており、施設も揃っている。

(2) 隊員の業務内容: 卒業後は溶接工となるべき生徒に対し、現地人教官と協力して溶接の講義、実習を担当する。

① 業務上の地位: 校長下の教官、Chief Instructor, Senior Instructor, Instructor の3段階の Senior コース。

② 技術の範囲: 現場向きの中堅技術者育成が目的のため、又、6ヵ月コース、材料不足もあり、高度なことは望めない。(電気、ガス溶接)

③ 業務の形態: 8:50~14:10 主に、実習担当 週1~2 時間理論の授業。

④ 対象者及びカテゴリー: 16~18 歳 6ヵ月毎入換。Secondary School 又は High School 卒。日本の高1~3 年に相当するが、学力は日本の中学程度。

⑤ 現地で利用できる機械: 溶接機 8 台、内 4 台は英国製トランスポート型。

⑥ 職場における外国人等: ILO 及び UNV、TESL ILO は本年内終了予定。

⑦ 使用する言語: 生徒には対してはベンガル語、他専門家との連絡は英語。

⑧ その他 基本実習は電気溶接では中板突合せ及び隅肉溶接では下向立向、上向等、ガス溶接では下向ビードの置入、角溶接及び突合せ溶接、ガス切断等、応用実習ではテーブル、棚、工具箱等の他各種修理。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

1979 年 11 月隊員が TIC に入り、現在 6 名の隊員 (2 名計)、ILO プロジェクトが年内終了に伴い、JOCTO の責任が増え、当局も JOCTO の信託には理解を示し、期待は大きい。2 代目となる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専、短大卒以上

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

16/12

記入 昭和 59 年 9 月 13 日

調査者氏名 佐々木健一

240 溶 接

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語)	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	Welding	新規	(男) 1人	60年 8月	
	(日本語) 溶接	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour and Power
(日本語): 労働・人材開発省
- ② 隊員勤務先名称: Bangladesh Institute of Marine Technology 日本語名称()
所在地: Narayanganj 主要都市(ダッカ)から 35キロ
- ③ 事業規模及び内容: 造船及び船舶機関の技術者養成訓練校。コースは造船設計製図
船舶機関、溶接等。生徒数3年コース80名、2年コース140名、教師25名。
全寮制
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):
教室、事務室、各実習場、寮、職員住宅、

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 教師
- ② 技術の範囲: 溶接全般に渡る知識技術
ガス、電気、溶接及び検査技術
- ③ 業務の形態:
主に溶接科の学生(2年コース、各年20名)に造船に関わる溶接技術
を実習を中心に教える。又必要に応じて授業も行なう。
実習の一環として、実際に小型船の造船も行なう。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生 - 高卒 17~20才
カウンターパート - 大卒 溶接技術はあるか検査、溶接に関する知識は低い。
- ⑤ 現地で利用できる機材:
ガス溶接機 4台、電気溶接機 8台、検査機 2台、アルミ溶接機 1台。
他必要工具類一式
- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし
- ⑦ 使用する言語: ベンガル語(英語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

同校は労働・人材開発省下では唯一の船舶関係の技術者訓練校である。ILO
の援助等により設備等はそろっているものの、必要教員数の内19名が定席のままで
教員不足に悩んでいる。特に造船に関する溶接は高い技術水準を求められる為
隊員に対する期待は高い。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

短大卒程度 (実務経験3年以上)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

29

記入 昭和 59年 9月 17日

調査者氏名

240 溶 接 山 本 昭 夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリ・ランカ	(現地公用語) WELDING	新規	(男) / 人	60年 7月	
	(日本語) 溶 接	数々	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF RURAL INDUSTRIAL DEVELOPMENT					
(日本語): 農村工業開発省					
② 隊員勤務先名称: DEPARTMENT OF SMALL INDUSTRIES 日本語名称(小規模工業局)					
所在地: 全国に74所あり訓練所 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
小規模工業局では全国に74所の訓練所あり。ここにおいて各25名ほどの訓練生に職業訓練を実施している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: アーク溶接を主としたガス、ろうづけ等の基礎から実習指導までの一貫した技術。					
③ 業務の形態:					
1年コースで実施しており、各25名の訓練生たちは、3ヶ月目に通称試験を実施。その後、溶接、かじ屋(smith)、板金(fitting)、旋盤(lathe)の4コースに分かれ、各々の専門を残り9ヶ月間訓練受け、終了する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: インストラクター					
⑤ 現地で利用できる機材:					
アーク溶接機					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハラ語, 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
小規模工業局内において11311312の職業訓練を実施しているが、その中でもより専門化された訓練を実施するためには協力隊活動を求めている。外国人が指導する高等技術であると云うことは一つの大きな期待となっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
工業科卒 経験 3年以上					
※ 事務局記入					

記入 昭和 59 年 9 月 17 日

調査者氏名 山本 昭夫

240 溶 接

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) WELDING	新XX級X	(男) 01 人	60年 7月	
	(日本語) 溶 接	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF YOUTH AFFAIRS AND EMPLOYMENT

(日本語): 青年問題・雇用省

② 隊員勤務先名称: NATIONAL YOUTH SERVICES COUNCIL 日本語名称(バタガラ訓練所)

所在地: BATANGALA, PANAWELA

主要都市(コロンボ)から 60 キロ

③ 事業規模及び内容: 現在全国に17ヶ所の訓練所をもち、青年男女(15~25歳)に教育・職業訓練等を実施している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: インストラクター

② 技術の範囲: 電気・ガス溶接に対する基礎から応用まで

③ 業務の形態: 6ヶ月コースで 20~25名の訓練生を対象に、溶接に関する基礎知識講義、実習指導を行う。教材が特別にある訳ではなく、特に実習は、壊れた自動車・機械 etc の修理なども一貫として実施している。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 20歳、訓練を終了した者、初歩技術は持っている。

⑤ 現地で利用できる機材:

電気溶接機、ガス溶接セット。

⑥ 第3国人等の配置状況: UNボランティア(数名)

⑦ 使用する言語: シンハラ語・英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

途上国における技術者不足は急まるとみられ、NYSC訓練所の拡大にもとより、教師不足は大きな問題である。このことから、協力隊隊員への期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):


専門科卒、電気・ガス溶接の知識・経験をもつ人材

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 1 日

250 塗

調査者氏名

長谷 泰 

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語)	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マクワイ	(日本語) 塗装	(新規) (交替)	(男) 1+0/1人 (女) 計2人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語): 工業補給省					
② 隊員勤務先名称: 日本語名称()					
所在地: 豊後車両修繕局(10022/13044) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
豊後鉄道各駅の車両(政府機材使用)の修理 各駅に機材の車、貸借。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: BODY SHOP の SUPERVISOR					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 車両庫、比較的高級塗装の指導・管理が 主な仕事。BODY SHOP 内での人集管理も 行う。 塗料はウレタン塗料のため、その上肌を研ぎ出す 色合せ etc などの高い技術が必要。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要機材別					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
⑧ 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
経歴 3年以内					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59年 9月 26日

調査者氏名 鈴木 信一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	261 織物デザイン	(どちらでも可) 1人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of University Affairs
(日本語): 大学庁

2. 隊員勤務先名称: Ladkrabang Campus, King Mongkut's Institute of Technology
日本語名称 (モクソット王工科大学)
所在地: of Technology バンコック 主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容:

モクソット王工科大学はタイ唯一の国立工科大学であり、建築、工学、産業教育等工学系の4学部を有している。学生のレベルも高く、タイ国内では高い評価を得ている。

4. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: 教官

2. 技術の範囲及び業務の形態: 隊員が配属される建築学部工業デザイン科は家具デザイン、金属デザイン、陶芸デザイン及び織物デザインのコースに分かれており、織物デザインを専攻する学生は織布、染色、プリント等の科目を学ぶことになる。
隊員は織物デザイン専攻の学生に対し、織物プリント、デザイン、染色についての講義、学生実習の指導の他テキスト作成、教材についてのアドバイスを行う。学部側が希望する隊員の専門分野は①織物プリント②デザイン③染色の順である。

3. 対象者及びカウンターパート: 指導の対象は工業デザイン科織物デザイン専攻の学生(50人)である。カウンターパートはインストラクター1名、実習スタッフ2名である。

4. 機材: 基本的な機材は揃っている

5. 使用する言語: 英語またはタイ語であるが、タイ語が望ましい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

工業デザイン科織物デザインコースの充実を計るため隊員の要請となったものであり、隊員には上記の業務に加えて新しいデザインの紹介等も期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

①大学卒業以上 ②年齢26才以上 ③織物デザインについて十分な経験を持っていること。

記入 昭和 59年 9月 17日

調査者氏名 山本 昭夫

261 織物

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
スリランカ	(現地公用語) HANDLOOM WEAVING	新規	(男) 人	60年7月	
	(日本語) 手工業(織物)	XXXX	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF RURAL INDUSTRIAL DEVELOPMENT					
(日本語): 農村工業開発省					
② 隊員勤務先名称: DEPARTMENT OF SMALL INDUSTRIES 日本語名称(小規模工業省)					
所在地: マララ, ポルツラのいずれかのセンター 主要都市(コロンボ)から120キロ					
③ 事業規模及び内容:					
地方産業開発を目的として、陶磁器、マット製作、織物製造などの 家内工業を定着させるよう努力している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 工場長と同格					
② 技術の範囲: 織布に関する一般技術 及び デザイン開発					
③ 業務の形態:					
工場長以下 5~10名のスタッフとともに 手織機による織布を 作りながら、品質向上、新しくデザイン開発を実施していく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特になし					
⑤ 現地で利用できる機材:					
手織機					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハラ語 (英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
伝統的な織物の柄・模様に加えて、新しいデザインを導入 して市場性の高い織物生産に努力していく。 隊員に対する技術的期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
織物デザイン 経験 3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

216

記入 昭和 59 年 9 月 17 日

調査者氏名 山本昭夫

263 染 色

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) DYEING	新規	(男) 人	60年7月	
	(日本語) 染色	募集	(女) 人		
			(男女不問) / 人		

- (1) 配属先
- ① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF RURAL INDUSTRIAL DEVELOPMENT
(日本語): 農村工業開発省
- ② 隊員勤務先名称: DEPARTMENT OF SMALL INDUSTRIES 日本語名称(小規模工業局)
所在地: マハラ, ポルゴラのセンター 主要都市(コロンボ)から120キロ
- ③ 事業規模及び内容:
地方産業開発を一貫した目的として、陶磁器、マット製作、繊維製品などは
国内工業的に発達させ生産できるように努めている。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

- (2) 隊員の業務内容
- ① 隊員の業務上の地位: センター長と同格
- ② 技術の範囲: コットンヤーンを主として染色一般に関する技術(実践)
- ③ 業務の形態:
染色工場に場長がおり、その下にはマハラには約20名、ポルゴラには
25名の労働者がおり、これらの人々を対象に染色に関して指導をする。
加えて、新しい技術、新製品などの研究、開発を求められている。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 場長

- ⑤ 現地で利用できる機材:
染料、施設は比較的よい。
- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし
- ⑦ 使用する言語: シンハラ語、(英語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
現在30名程度の工場全体を運営してきたが、最近の新しい
傾向、化学染料などの導入もからみ、新しい染色技術追求に、
協力隊隊員の活動を求めており、配属先の期待は大い。

- (4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):
染色、特にコットンヤーン(cotton yarn)の染色に関する技術と
も人材、経験3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

270 印 刷

記入昭和 57 年 3 月 2 日

調査者氏名 吉村正幸

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PNG	(現地公用語) PRINTING	(男) 1 人	訓練開始 57 年 10 月
	(日本語) 印刷	(女) 人	派遣予定 58 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): DEPARTMENT OF POLICE
 (日本語): 警察省

ロ. 隊員勤務先名称: ROMANA POLICE TRAINING CENTER 日本語名称 (ボリネ警察訓練大学)
 所在地: ROMANA 主要都市からの距離 (市内より16キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

PNG 唯一の警察訓練学校
 教官の数 100 名以上

ニ. 設備概要: 別添

(2) 隊員の業務内容:

隊員は、PNG 唯一のボリネ警察訓練大学に配置され、印刷機 (複写機) の保守・操作と製本技術について現地とカンパニスト (3 名) の指導を受ける。

カラー印刷の技術も要求している。

ON THE JOB TRAINING (企業内訓練) 方式に依る。

同校に新設される RESOURCE CENTER の一部内として別添要請書に記している言葉、グラフィックデザインと相互に関連している。

勤務時間は AM 7:45 から PM 4:06 まで土曜日は休み
 オーストラリア 住み込みの人が勤務しており、使用言語は英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ボリネ警察訓練大学に RESOURCE CENTER が今年新設され、それに関する散在している訓練用機材施設を統合し、新機軸で運営する (VTR を用いた印刷等) 各部門の整備に伴って、隊員がその必要請求されるもの期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒 印刷の経験最低 4 年を要するに希望する。
 (担当 MANAGER と協議したところ、大学卒年数にこだわらず、高校レベル以上を希望すると思われる)

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

マレ13

記入 昭和 59 年 9 月 14 日

調査者氏名 鈴木規子

299 小型造船

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Shipbuilding Drawing and Moldlofting (日本語) 小型造船 (船舶設計・製図)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60/1 60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Kementerian Pelajaran Malaysia (日本語): マレーシア文部省					
② 隊員勤務先名称: Universiti Teknologi Malaysia 日本語名称 (マレーシア工科大学) 所在地: Jalan Gurney, Kuala Lumpur 主要都市 (首都圏内) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 当国唯一の国立技術総合大学であり、学生数 6,000 名 (年令は 19 才から 27 才)、専任教員数 600 名を擁する。3 年制と 5 年制から成っており、船舶工学科は機械工学部の中に 4 年前に設立されたコースである。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 船舶模型 (長さ 1m 程度) 2 台、実習用水槽 1 台、他学科の溶接機、工作機械等 (添付写真参照)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 機械工学部船舶工学科講師					
② 技術の範囲: 当国の造船所では最大 1 万トン級までの船舶を建設しているが、隊員には 5 ~ 6,000 トン級の船舶の設計・製図実技と現図展開 (Moldlofting)					
③ 業務の形態: 実技と学生及び現地人講師に指導している。又併せて実習場の整備・管理も行なう。教壇に立つことは当面なく、実習中心に担当する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 対象となる学生は 20 才前後、カウンターパートは同僚講師 2 名 (38 才、博士; 27 才、修士、日本で 4ヶ月間の研修受講済) 及び					
⑤ 現地で利用できる機材: 現地人フェニシオン 添付写真の船舶模型、水槽及び他学科の溶接機等一部の設備は整っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 溶接科、冷凍空調科、工作機械科、鋳造科に協同隊員が各 1 名、					
⑦ 使用する言語: マレー語 (英語の素養もあれば) 及び上記 4 の 38 才のカウンターパートはバンダラティン人					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 望ましい 現在、船舶工学科では実技と充分指導できる講師がいないため、船舶設計・製図の理論を中心に教えている。又、現図展開 (Moldlofting) については、実際の造船所では最も必要とされている技術であるにもかかわらず、指導できる人物がいないため全く教えられずにいる。隊員には実技中心に、特に Moldlofting の導入を期待					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 望ましい 高専卒以上 (機械工学か船舶工学専攻)、中小規模の造船所に 2 年の実務経験 (特に現図展開 (Moldlofting) の実務経験は不可欠) 3 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

185

60/I.II.

記入 昭和 59 年 9 月 13 日

調査者氏名 佐々木 健一

290 小型造船

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Small Boat Building (日本語) 小型造船	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour and Manpower (日本語): 労働・人材開発省					
② 隊員勤務先名称: Bangladesh Institute of Marine Technology 日本語名称() 所在地: Narayanganj 主要都市(ダッカ)から 35 キロ					
③ 事業規模及び内容: 造船及び船舶機関の技術者養成訓練校。コースは造船・設計・製図・船舶機関・海技等。生徒数3年コース80名、2年コース140名。教師25名。 全寮制					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、事務室、各実習場、寮、職員住宅					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 小型造船に関する全般的知識・技術 特に設計・製図					
③ 業務の形態: 主に3年コースの造船技師科(学生75名、各年25名)及び2年コースの造船科の学生を対象に設計・製図及び造船に関する一般知識を教える。 又実際の造船に当って技術指導を行なう。(最大250Rft位までの造船)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生—高卒17~21才、製図力はある。 カウンターパート— 製図に関する技術は高いが設計能力はやや劣ると思われる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 設計・製図用器具一式					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校は労働・人材開発省下では唯一の船舶関係の技術者訓練校である。I.L.O.援助等により設備等はととのっているものの、必要教育数の内1/3が空席のままに教員不足に悩んでいる。特に造船に関しての基本理念をもった技術者があらず隊員に対する期待は高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒以上。○(小型船の設計・造船指導経験(実務))					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

75

記入 昭和 年 月 日

311 工作機械

調査者氏名 野津善男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Machine Tools (日本語) 工作機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Tiburcio Tancinco Memorial Institute of Science & Technology (日本語): テバシコ タンシコ 記念 科学技術大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称() 所在地: サマル角 カルバヨグ市 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 大学部 800人、高校部 900人を擁する国立大学、教員数 66名 工作機械科(大学部) 11名、教員 3名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 機械科アドバイザー					
② 技術の範囲: 旋盤加工技術					
③ 業務の形態: 機械科の教官に対し、技術向上訓練をおこなうとともに、生徒にも指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
3名とも大半が女子で、細かい面での技術水準は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
別添リストのとおり					
⑥ 第3国人等の配置状況: あり					
⑦ 使用する言語: 英語、ワジャワ(ビサヤ語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
他地方の工業学校に配属されるという協賛隊員の活動ぶりを見たいという要望があり、期待は大きい。この学校に通学する生徒の市町村の人口は約30万人であり、この地方での唯一の技術学校である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
旋盤技術を習得(2万リ)出来れば実務経験がある方がよい					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

76

記入 昭和 69 年 9 月 14 日

311 工作機械

調査者氏名 松尾邦義 (JICA/FOCU 223事務所)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン共和国	(現地公用語) Machine Tools (日本語) 工作機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年 2月	
(1) 配属先 Don Mariano Marcos Memorial Polytechnic					
① 配属先名称 (現地公用語): State College (DMMPSC) of Northern Mindanao (日本語): 北マニラポリテクニクス大学					
② 隊員勤務先名称: 同大学の機械科 日本語名称 () 所在地: Cagayan de Oro City 主要都市 (マニラ) から 飛行機で約 1時間					
③ 事業規模及び内容: 4年制の工業課程の機械工学を専攻する学生を中心とした約 100名の機械工学の全般的指導を行う。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同大学機械科の 講師 兼 予備講師					
② 技術の範囲: (a) 各種工作機械の操作, 理論, (b) 精密検査, 計測器具の取り扱い, 知識, 基礎学習 (c) 1-4年の材料, 力学, 工作機械の授業, 指導, 同様の授業					
③ 業務の形態: 1人のみ。 同大学機械科の予備講師の形で勤務する。日曜日や夜間の授業は無い。1週間の授業は、月曜日から金曜日まで、1日1コマ、1コマ1時間、1コマ15分程度で授業を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 機械科の専攻学生のみ。 1) 専攻 2) 2年次以上の外国の技術経験がある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 各種工作機械, 切削工具, 1-4年次生					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語, 他言語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: "Appropriate Technology" (適切な技術) の開発が望まれている。DMMPSC の前身は Northern Mindanao State University の前身 (同大学) にて 1960年代に設立された "適切な技術科" であり、その後 1970年代に DMMPSC として、機械科に 12年次生まで、1970年代後半に 1-4年次生までを募集している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 4年制大学工学部 (工業工学) の (機械工学専攻) の卒業生 2~3年以上、卒業後 3~4年以上 工作機械, 精密検査等の授業, 知識, 実務経験があること。					

※ 事務局記入

記入 昭和 年 月 日

311 工作機械 調査者氏名

松尾邦義 藤田 顕

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン 共和国	(現地公用語) Machine Tools	新規	(男) 1 人	60年 7月	
	(日本語) 工作機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): National Manpower & Youth Council (N.M.Y.C.)
(日本語): フィリピン国家青少年人材育成評議会
- ② 隊員勤務先名称: Office of Manpower Skills Development 日本語名称 (国立中央職業訓練校)
所在地: South Superhighway, Taguig, Metro Manila 主要都市 () から キロ
- ③ 事業規模及び内容: マニラにある中央訓練校をはじめ、国内に13ヶ所の地方職業訓練センター (Regional Manpower Training Center) がある。以前は Out of School Youth を対象に3ヶ月の無料訓練が行われていたが、最近では、インストラクターを対象とした up-grading、又企業労働者を対象とした Tie-up Training が主に行われている。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 中央訓練校においては、かなり充実しているが、地方訓練校については、まだ充分とは言えない。機械のほとんどが ILO より入った為、米国製、ヨーロッパ製のものが多い。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: ショップ・ヘッド 補佐に相当
- ② 技術の範囲: 工作機械全般にわたる幅広い知識と技術、並びに保守・管理についての知識も必要となる。
- ③ 業務の形態: インストラクターに対する指導、アドバイスをを行うと同時に、外部民間企業との接触、また up-grading セミナーを受け持つこともある。その他教材開発等。
隊員は地方訓練センター (RHTC) へ派遣される可能性が非常に強い。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

- ⑤ 現地で利用できる機材: 盤盤 - マキ (日本)、COLCHESTER (英国)、フライス盤 - 日立、SAJO (スウェーデン)、MAHO (ドイツ)、研削盤 - 黒田、ELB (西ドイツ) 等、尚、測定機器は、ほとんどミツトヨ製 (日本) である。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1984年4月までに、このNMYC に派遣された隊員の数は35名を越え、そのほとんどがマニラの中央訓練校においてのみ活動してきた。現在 JOCV/NMYC による RHTC への技術協力も展開中であり、今までの隊員の実績により、大きな期待がかけられている。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 普通盤盤 又は フライス盤 二級技能検定取得者、もしくは、これ以上の能力を有する者。職業訓練指導経験者が望ましい。英語力は絶対必要。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

108

記入 昭和 59年 9月 21日

311 工作機械 調査者氏名 佐々木 健一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Machine Tools	新規	(男) 2人	60年8月	
	(日本語) 311 工作機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Labour and Manpower					
(日本語): 労働・人材開発省					
② 隊員勤務先名称: Technical Training Center (TTC) 日本語名称(職業訓練センター)					
所在地: コミラ、マインシン 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ILO、IDA等の援助により日本の職業訓練所並みの設備、機材を有する。学科は木工、機械、電気等3~6学科。学科当りの生徒数約25名。教官1~3名。昼間部、夜間部の2部制。現行は6ヶ月コースであるが本年中に1年コースになる予定。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、実習場、事務室、寮、職員住宅等。					
実習場 機器等はほとんどよくそろっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 工作機械全般の保守操作技術及び教育訓練技術					
③ 業務の形態: 現地人教師と共に1ヶ月工作機械全般の理論及び技術(実技)を指導する。					
現地人教師の実技力向上をはかると同時に、科の運営及び教材、テキスト等教育内容の充実をはかる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 訓練生 - 中卒 17~19才					
カウンターパート - 工科学校卒 知識はあるが実技面がやや劣っている。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
一般的な工作機械及び工具一式					
⑥ 第3国人等の配置状況: ILO 専門家、UNV 等					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
TTCは設備はよくそろっているが、現地人教師のほとんどは理論中心の授業に片寄り、設備を十分に活用していない。TTCは実際に現場で働く技術者を養成することを目的に運営されていることから、実技面の訓練の充実が強く望まれており、理論と技術を持った隊員に大きな期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○実務経験 2~3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

109

記入 昭和 59年 6月 18日

311 工作機械

調査者氏名

佐々木 健一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Machine Tools	新規	(男) 1人	60年4月	
	(日本語) 工作機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Health and Population Control					
(日本語): 保健・人口抑制省					
② 隊員勤務先名称: National Electro-Medical Equipment 日本語名称(国立電子医療機器修理訓練所)					
所在地: Maintenance Workshop & Training Center 主要都市(ダッカ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
本年6月に完成のセンターで、電子医療機器の修理及び各公立研究所・大学・病院の技術者を対象に操作・修理技術の訓練を行なう。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所・工作室・修理室・教室・宿泊施設(30~40名収容) 新築の3階建ビル。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アシスタント エンジニア					
② 技術の範囲: 一般的機械修理に関する知識、基本的電気知識 簡単な機械部品製作技術、修理技術					
③ 業務の形態:					
主に、各研究所・大学・病院等より送られて来る電子医療機器の機械的修理を行なう。又一部々品の製作も行なう。					
トレーニングが開始されれば、その実習を担当する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: 大卒、ただし機器修理に関する技術は低く通常直接手を下さない。実際作業はテクニシャンが行なうか程度					
⑤ 現地で利用できる機材: 低い。					
一般的修理器具(工具、溶接機、施設等)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 同センターには居ないが、関連機関にはWHOの専門家等数名					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国では先進国の援助等により高度な電子医療機器が各研究所・大学等に多く導入される様になって来ており、それに伴ってこれらの機器の修理も増加しているが、現場には適当な技術者がいない。これに対処すべく同センターがWHOの援助により新設された。修理に当っては部品の供給が充分でないことありこれを補うべく、簡単な部品も作れる技術者が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大学卒業もしくは同程度					
(実務経験3年以上) (できれば医療機器修理の経験)					
※ 事務局記入					

記入 昭和 59 年 9 月 12 日

311 工作機械

調査者氏名 熊野秀一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
K = P	(現地公用語) machine tools (日本語) 工作機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年8月	
(1) 配属先 Ministry of Education Science Technology					
① 配属先名称 (現地公用語): Jomo Kenyatta College of Agriculture & Technology (日本語): ジョモ・ケニヤッタ農工大学 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (ジョモ・ケニヤッタ農工大学) 所在地: P.O. Box 62000 NAIROBI, KENYA 主要都市 (ナイロビ) から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農工業分野の開発に必要な「中堅技術者」を養成する高等教育機関。 敷地 200ha, 日本の無償資金協力による建物・機材供与(計4億円完了) 1981年5月開校。現在在校生在学。農学部250名, 工学部340名 計590名					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 日本人教師30名, K=P人教師70名 計100名 農工学部棟, 実習工場, 附属農場, 学生寮, スタッフハウス等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 本大学 講師 (Lecturer)					
② 技術の範囲: 旋盤, ホール盤, 研磨盤, 並切盤等の機械工作に係る プラクティスの指導及びこれらの工作機械のメンテの技術指導					
③ 業務の形態: 講師として学生に対して上記プラクティスの指導と行う他 カウンターパートに対しては、メンテに係る技術指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 学生 (18~25才; 普通高校卒) カウンターパート: 大学程度で基礎工作技術は未熟 また、メテ技術者の不足も感じ。					
⑤ 現地で利用できる機材: 前記の工作機械類は現在稼働中である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人, K=P人のみで、他国専門家はいない。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在 K=P人講師で機械工作の指導を行っていても技術のレベルが低いので充分な指導ができていない。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学卒程度 ② 実務経験 3~5年程度					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 5 日

311 工作機械

調査者氏名

大塚正明

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語) General Mechanic (日本語) 工作機械	区分 新規 交替	受入希望人数 (男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	受入希望時期 60年7月	合格者名※
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Booker Washington Institute 日本語名称 (ブッカーワシントン職業技術専門学校) 所在地: P.O. Box 273, Kakata, Liberia 主要都市 (モンロビア) から 72 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業 建築業 商業 工業の各科に分かれ、中学卒業後4年間の職業技術教育を与える。リベリアで最も古い歴史をもつ学校のひとつであり、アメリカからの援助をかり受けてきた。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 各科の建物及び本部、食堂、寮、農場が併設されており、USAID からの援助で設備は十分に整っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師 (工業科)					
② 技術の範囲: 旋盤等の機械を取り扱え、講義、実習を通じて指導できる力量の必要。また、機械科教育のカリキュラム、教科書などを作成し、助言を行う経験。					
③ 業務の形態: 旋盤、フライス盤、ボール盤、セーバーなどの旋盤工の工作機械は揃っている。これらを実際に使い、生徒達に実習指導をする。リベリア人カウンターパートは2人いる。この中で、実習、講義も担当される。特に、カリキュラム編成などは、日本の機械科の授業内容をよく調べ、現地教育に必要なものを取り入れるなど、授業方法をさらに詳しく助言を求められるだろう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大半の教師は、実技面では弱い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 旋盤、フライス盤、ボール盤、セーバーなどの工作機械は充分揃っている。西ドイツ製 Harrison 社の機械が入れられている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ショロネオネ人、カンナ人、アメリカ人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 立派な機械類が入ることで、仲間を使いこなせるようになる。隊員に対する活用を期待している。リベリアの中で工作機械に関する理論、実技を正確に教育受けた人は少なく、その教育機関も少ない。有能な技術者を育成するための、隊員の技術指導は大きく貢献するだろう。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 経験が豊富で、又、機械科のカリキュラム授業について知識があれば、望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 15 日

312 冷凍機器

調査者氏名

笠子 美

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語) (日本語)	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	Maintenance to Equipments 冷凍機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60 年 11 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Rural Industrial Development (日本語): 農村工業開発省					
② 隊員勤務先名称: Dep of Animal Production & Health 日本語名称 (家畜生産衛生局) 所在地: コロンボ 主要都市 (コロンボ) から 4 キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 実験器具 (含む冷凍、冷蔵、超冷凍機) の保守、管理					
③ 業務の形態: Veterinary Research Institute Peradeniya にスリランカ人スタッフと共に上記の保守管理にあたり、と共に上記スタッフにカン・サ・ジョフ、トイニングを手伝える。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 有。 ^{学丁等} 不明。					
⑤ 現地で利用できる機材: 有。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語 シンハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 先の人種紛争以来、各種各様の技術者の不足の補充。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

312 冷凍機器

記入昭和 59年 4月

調査者氏名 長倉



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	冷凍機器	(どちらでも可) 2人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies

(日本語): 工業補給省

ロ. 隊員勤務先名称: Plant & Vehicle Hire Organization 日本語名称 (電機自動車貸貸局)

所在地: ブラントピア Mechanical Services 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: スバロンピア

マラウ南部地区の政府関係の設備の修理、保守、管理。

ニ. 設備概要: 旋盤2台 フライヤー2台 溶接機3台 (ガス2、電気1)

(2) 隊員の業務内容: 隊員の担当する業務は冷凍機、電気関係で主に冷蔵庫、空調設備、洗缶機、医療機械、セム機、クランプ・ボルト等の修理に及ぶ。出張修理も有り。

・業務上の地位: Mechanical Supervisor

・業務の形態: ワークショップでの修理及び出張修理

・同僚: 冷凍技術者5人、電気技術者2人。冷凍技術者に関しては1人と除き他はすべて Zomba Training Centre で学ぶ知識はあるが技術的には低い。

・利用する機材: ほとんどの部品は現地で購入できる。

・外国人: Chief Mechanical Supervisor 1人とスコント1人

・使用言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

隊員の交替

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 専門卒業率以上 2. 実務経験2年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59 年 9 月 27 日

316 医療機器

調査者氏名 鈴木信一

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 60年 7月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 60年 11月
	医療電子機器	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Public Health
 (日本語): 保健省
- ロ. 隊員勤務先名称: Mahraj Nakorn Si Thammaraj Hospital 日本語名称 (マハラー-ト病院)
 所在地: ナコンシタマラー-ト 主要都市からの距離 (より800キロ)
- ハ. 事業規模及び内容:

マハラー-ト病院は我国の無償資金協力(36億円)により昭和56年度に完成した南タイの中央病院である。

ニ. 設備概要:
 我国の援助で設立された病院であるので最新の医療機器を備えている。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: 病院の技術スタッフ
2. 技術の範囲: 最新の医療機器(胃カメラ、心電計他)の保守及び修理が可能であること
3. 業務の形態: 医療機器保守の主位技師として機器の保守修理をタイ人スタッフに指導する。修理が不可能な故障の場合はその詳細を調査し、当該機器を納入した我国業者による修理技師派遣の参考資料を作成する業務も必要である。
4. カンターパートの技術水準: 電子機器を専攻した高卒程度のエンジニアが隊員指導の対象となる。各医療機器の修理が可能ないタイ人スタッフはいない。
5. 機材: 我国の協力により最近設立された病院だけに試験室、IC.U、手術室等の機器は最新のもの揃えている。開発途上国の問題は、最新の医療機器を揃えてもその保守が可能ない人材が不足していることでありタイも例外ではない。
6. 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

人材のバングラ集中現象と相俟って病院の運営に必要な技術者の不足は深刻であり折角の医療機器も一旦故障すると放置されてしまうケースもある。このため医療機器の保守修理の可能な隊員の要請となったものである。同病院には臨床検査技師として増田忠美子、内川典子隊員が勤務しているが隊員に対する評価は高い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 高卒以上 2. 年令25才以上 ③ 実務経験があり最新の医療機器の修理ができること。

記入 昭和 59年 6月 16日

調査者氏名 佐々木 健一

316 医療機器

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
バングラデシュ	(現地公用語) Electronic Instruments (日本語) 電子機器	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年 4月	
(1) 配属先 Ministry of Health and Population Control					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語): 保健・人口抑制省					
② 隊員勤務先名称: National Electric Medical Equipment 日本語名称(国立電子医療機器修理訓練所)					
所在地: Maintenance Workshop & Training Centre 主要都市(市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: Dhaka					
本年6月に完成のセンターで、電子医療機器の修理及び各公立病院の技術者を対象に操作・修理技術の訓練を行なう。(含研究所・大学)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、工作室、修理室、教室、宿泊施設(約30~40名収容) 新築の3階建ビル。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アシスタントエンジニア					
② 技術の範囲: 電子医療機器に関する知識及び修理技術、 (研究所・大学等)					
③ 業務の形態: 主に各公立病院より送られて来る電子医療機器の修理を行なう。又、トレーニングが開始されれば、その実習を担当する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: 大卒。ただし電子機器に関する知識技術は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的修理器具(テスター、工具等)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 同センターにはないが、関連機関にはWHO等の専門家数名					
⑦ 使用する言語: ベンガル語、文書等には英語を多く使用する。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当国では先進国の援助等により、高度な電子医療機器が各研究所・大学等に多く導入される様になって来ており、それに伴ってこれらの機器の修理も増加しているが、現場には適当な技術者がいない。これに対処すべく同センターがWHOの援助により新設されたが、この分野での技術レベルの高い日本より技術者が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(大卒)以上。(電子医療機器の構造・操作・修理の基本的知識を有すること)					
○電子医療機器の修理経験3年以上					
※ 事務局記入					

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

316 医療機器

記入昭和 59 年 3 月 日

調査者氏名

長谷川 

受入希望国名	受入希望業種 <small>(現地公用語)</small>	受入希望人数	派遣予
マダガスカル	MEDICAL EQUIPMENT TECHNICIAN <small>(日本語) 医療機器修理</small> <small>(原) 医療機器修理</small>	(男) 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF HEALTH
(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: CENTRAL OR DISTRICT HOSPITAL 日本語名称 ()
所在地: 主要都市からの距離 () より キロ

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

CENTRAL 病院と地方の病院で使用しては、病院の
全体的な検査、検査、検査の修理を行う。
現状では全くの技術者が居ない。1台の故障で全くの機能が
停止してしまう。修理は依頼しては、部品もと修理も、費用も
多額の費用がかかる。現在は主に、常々各地の病院と
巡回し、保守、修理に当る。
検査、検査、検査は、依頼しては、部品も、修理も、費用も
国際色豊か。(EX X-RAY EQUIPMENT, ELECTROCARDIOSCOPE, THEATRE TABLES,
STERILIZERS, REFRIGERATORS, DENTAL EQUIPMENT, ETC)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 医療機器に詳しいこと。
2. 11ヶ月間の滞在もできること。11ヶ月間の滞在もできること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

77

記入 昭和 59 年 9 月 13 日

320 電気機器

調査者氏名

松尾邦義 (JICA/JOOV マニラ事務所)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン 共和国	(現地公用語) Electrical Technology (日本語) 電気機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Center for Industrial Technology, Xavier University (日本語): セイザワ大学附属工業学校					
② 隊員勤務先名称: 電気学校 日本語名称 (所在地: カカヤン・マニラ市(ミサミ・リビタウヤ)主要都市(マニラ)から 145km 離れた場所)					
③ 事業規模及び内容: Xavier University がお金を、MERALCO (マニラの電力財団) が technical know-how を提供し Xavier Univ. のキャンパス内に建てられた 3 年制のテクニカル養成校。「電気」「電子」「自動車」「機械」の 4 コースがある。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電気科のインストラクター					
② 技術の範囲: 電気工学の基礎から、自動車制御の理論と電気工学実験					
③ 業務の形態: 高卒者 (電気物理の ^{能力} 試験合格者) の中級程度 (2 年制) の生徒、講義と行方と同様に、非常に限られた実験器具と便士の電気基礎実験と指導。当面は電気工学の基礎理論と提供した講義が主となる。1990年10月の電子科、に配属された英国から1名の追加、教材開発に非常に貢献して来た。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 37% instructor がいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: ① meter, ② meter, 簡単な実験用器具は豊富にある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 今年10月に同校の「電子科」に英国から1名が配属予定。					
⑦ 使用する言語: 英語, 日常生活でも印刷資料が日本語で大変便利。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 目的は決して工科大学の卒業生 (Elementary diploma holder) ではなく、取得した専門的実践的技術と身につけた知識の両方を活用して、フィリピンに貢献することにある。技術研修生も同様だが、日本人の技術指導が、現地管理から、学校全体が影響を受けるという期待がある。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
大学卒業と実務経験 2~3年					
高卒程度 " 3~4年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

717

記入 昭和 59 年 9 月 17 日

320 電気機器

調査者氏名

松尾邦義 鈴木淳

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン 共和国	(現地公用語) Electrical Instruments (日本語) 電気機器	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National manpower & Youth Council (NMYC) (日本語): フィリピン国家青少年人材育成評議会					
② 隊員勤務先名称: Office of Manpower Skills Development 日本語名称(国立中央職業訓練校) 所在地: South-Superhighway, Taguig, Metro Manila 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: マニラの中央訓練校の他、国内に13の地方職業訓練所(Regional Manpower Training Center)がある。以前は Out of School Youth を対象に3ヶ月の無料訓練が行われていたが、最近ではインストラクターや労働者を対象とした Up-grading に重点がおかれている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 訓練行為の基本的器材はそろっているが応用コース用の器材は不足している。既存する器材にも老朽化の目立つものが多い					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ショップヘッド補佐に相当					
② 技術の範囲: リレー及びロジックによるシーケンス制御の知識と空圧・油圧制御に関する知識といふに特に高度な知識は要求されないが幅広い知識と実務的技術が要求される					
③ 業務の形態: インストラクターに対する Upgrading の指導, トレーニング教材の開発, 実習書の作成 電気機械科内でのテクニカルアシスタント業務					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 大卒					
⑤ 現地で利用できる機材: シーケンストレーニングボード(3フリッター付), リレーシーケンスボード, 空圧トレーニングユニット, コンベアユニット, 各種轉体素子(ロジックIC, サイリスタ, トランジスタ他) 各種モータ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: リレー及びロジックシーケンス制御はじめ現在展開中の空圧制御, 将来的には油圧制御も含め工業制御全般にトレーニングコースの幅を広げようとしており, 隊員の持つ知識・技術に大きな期待がかけられている。					
(鈴木淳 58年1次隊の交替要請)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高校以上・リレー及びロジックシーケンス制御に関 する知識の他、空圧・油圧制御に関する知識があれば望ましい。なお実務経験は必 須の条件である。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

718

記入 昭和 年 月 日

320 電気機器

調査者氏名

野津善男 鈴木成

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Electricity	新規	(男) / 人	年 月	
	(日本語) 電気機器	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Southern Leyte School of Arts & Trades
(日本語): 南レイテ工業学校
- ② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()
所在地: Sagod, Southern Leyte 主要都市 (タクロバタン市) から 150 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 電気科 教員 5 名 生徒 200 人 (大学、高校)
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 電気科アドバイザー
- ② 技術の範囲: 電気機器一般及び一部電気配線工事を含む。
- ③ 業務の形態: 主として電気科教員のアドバイザーとして実習用教材の開発に
たずさわるか、直接生徒を担当指導することもある。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:
カウンターパート予定者 24才以上
- ⑤ 現地で利用できる機材: オシロスコープ、テスター、グラブツメ、リガー計、モーター、トランス
三相150kw発電機
- ⑥ 第3国人等の配置状況: 協同隊員が配属されている
- ⑦ 使用する言語: 英語、セブアノ (ビサヤ語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

鈴木成隊員の交替 教員技術向上訓練が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

電気工事士、実務経験がある方がよい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

25

記入 昭和 58年 3月 5日

320 電気機器

調査者氏名

駒澤彰夫 (印)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Electrical Technician (日本語) 電気技師 (教師)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	59年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Entoto High School 日本語名称 (エントット高校) 所在地: Addis Ababa 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: アカデミックコース及びテクニックコース合わせて約8,000名の生徒数 (Grade 9~12) うちテクニックコースは約900名。電気科は生徒数約100名 (Grade 11, 12) 教師7名。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): ごく簡単なテスター類, 工具及び手製の教材等 写真別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: テクニカルコース (電気科) の教師					
② 技術の範囲: 電気だけでなく電子(一部) について基本的な知識が必要					
③ 業務の形態: Grade 9, 10の生徒に対しては基礎的授業。(理論及び実習) Grade 11, 12の生徒は各コースを選択してきており、1クラス7~約23~25名と存在している。これから7~10の学生に対しては専門的な教育をいづれもカリキュラムに沿って指導していく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: Grade 9 (日本の中学3年生), 10 (高校1年相当), 11 (高校2年), 12 (高校3年) 年齢15~20歳位					
⑤ 現地で利用できる機材: 貧弱なものがあるが一通りそろっている。 学校側は教材が古すぎるので新しいものに置換えるべく、本省に申請中である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 教師7名中インド人1名 (女性・'82年9月エリ)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 絶対的に教師不足で、多くの外国人教師 (特にインド人) をエチオピア政府が契約して雇っているのが現状である。 日本人の技術力に期待している。 技術コースは特に優秀な者が入学しており人材育成が盛ん					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 高専卒以上。教職(指導)経験者が望ましい。 英語力の高い者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

320 電気機器

記入昭和 59 年 9 月

調査者氏名

長谷川



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	電気機器	(どちらでも可) / 人	受入期限 7 年 6 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Labour
(日本語): 労働省
- ロ. 隊員勤務先名称: Trade Testing Centre 日本語名称 ()
所在地: ブランタイン 主要都市からの距離 () より キロ
- ハ. 事業規模及び内容: 各種技能の国家試験を実施する。

ニ. 設備概要: 全職種を網羅するだけの陣容は設備・人ともに期待できず。

(2) 隊員の業務内容:

- ・地位: Technical officers
- ・技能の範囲: 日本における電気工事士・高圧電気技術者・電気主任技術者から初級
- ・業務の形態: National Trade Test は上記「技能の範囲」の 3 段階に分かれており (Grade 3, 2, 1.) 筆記・実技 (必要に応じて面接) の国家試験を実施する。試験日・形態・程度・合否判定・通知等すべて隊員 1 人で段取りを行う。
- ・対象・同僚: パート・タイム。受験対象者は政府・民間に限り又無学歴から専門学校卒業者まで様々。他の職種を担当している同僚のほとんどは英国にて技能教育を受けている。
- ・利用できる機材: ほとんどが現地で調達可能と思われる。全ての職種にわたり City and Guild, British Standards の規格下には在り。新しい日本の製品を導入するには努力を要する。
- ・使用言語: Grade 1, 2 における国家試験は英語で実施する規程である。Grade 3 は日本語で受験できる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

パートは 81 年 9 月 / 10 月 3 日 Volu-Tech 率レベルが高い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学関連学科卒業 ○ 実務経験
- ③ 英語力の向上等 92%

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 1 日

320 電気機器

調査者氏名

長谷 孝



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マコウイ	(現地公用語) 電気機器 (日本語) 電気機器 (事務所兼修理)	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 大統領村					
(日本語):					
② 隊員勤務先名称: 日本語名称()					
所在地: 江ノ島 電気部 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: TECHNICAL OFFICER.					
② 技術の範囲: 大統領村内に於いて採用された全員の事務用品					
③ 業務の形態: (計算機, プリンター, ヒーター, 扇風機等) の 保守, 管理, 修理。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要材料あり					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
経験 1 年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

18

記入 昭和 59 年 9 月 10 日

320 電気機器

調査者氏名

金山昌功

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Ghana	(現地公用語) Electrical Engineer	新規	(男) 1 人	60年11月	
	(日本語) 電気機巻/電気工事	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Electricity Corporation, Ghana (日本語): 電力公社					
② 隊員勤務先名称: E.C.C. Power House Control Room 日本語名称(中央制御室) 所在地: アクラ市内 中心部 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: アクラ唯一の電力供給会社(公社)としてアコンボボ地方において発電した電力をアクラ国内各地に供給している。(地方にはGenerator発電に依存しているところもある) 9MVA → 4E9st (161KV) → 各 sub station (33KV) → 配電用 S.S. (11KV) → 各需要家 (480/240V)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Engineer					
② 技術の範囲: 高圧電線工事, 高圧油断器の保守, 高圧変圧器の保守					
③ 業務の形態: アクラ本部の中央制御室に配属し市内各所のサブステーション(変電所)および需要家へのケーブルの障害修理および保守を任務とする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパート(35才) マジック大卒 Electrical Engineering course (Diploma 取得)					
⑤ 現地で利用できる機材: 高圧検電器等各種テスター					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在当国ではアコンボボ地方の水位低下により、大幅な電力供給制限を行っている。(隔日供給)にともなって各種ラインの故障等トラブルが頻発しており、隊員の協力活動への期待も高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 高圧電気士免許取得者 ② 経験3-4年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

か29

記入 昭和 59 年 9 月 13 日

320 電気機器 調査者氏名

金山昌印

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カ-十	(現地公用語) Electrical Engineering (日本語) 電気機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Kumasi Polytechnic 日本語名称(ワシ高等工専) 所在地: ワシ AIR 主要都市(ワシ)から270キロ					
③ 事業規模及び内容: Senior technician 養成のための高専。自動車電気工学。 ビジネス、機械工学、木工学がある。電気科は4年制(うち1年は校外 実習)1学年約20人程度 fulltimeの教師は8人。他ワシ工科大スタッフ					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): かなり設備整った。全生徒2,000人 実習室(強電スイッチボード(パネルあり))					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Teaching staff in Electrical Engineering					
② 技術の範囲: 電気とくにモーター系強電関係の理論と実習。					
③ 業務の形態: 電気科の教員の1人として、学生に対し、講義、実習を行う。 内容は、Technician 養成という目的上、実習に 比重を置く。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒(電気科)					
⑤ 現地で利用できる機材: テスター、オシロスコープ、Tools。 古く故障あり。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 他部内(学芸)に英国V1人。					
⑦ 使用する言語: English					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大卒の電気科とちがって、卒業後、実際の技術者自身につけて、 印 政府は民間企業が民間会社で専任となる技術者を 養成したい意向					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大卒(工学部電気科)ある高専(電気科卒) ② 実務経験1-2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

12

記入 昭和 59 年 4 月 3 日

320 電気機器

調査者氏名 リマ事務所

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語) Instrumentos Eléctricos (日本語) 電気機器	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー		新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年3月	
<p>(1) 配属先</p> <p>① 配属先名称(現地公用語): Dirección General de Educación de Adultos Ministerio de Educación (日本語): 文部省成人教育総局</p> <p>② 隊員勤務先名称: CECAT "Marcial Acharán" 日本語名称(マルシャルアチャラン)職訓センター 所在地: Av. America Sur No. 2490, Trujillo 主要都市(トリウイロ)から 546km</p> <p>③ 事業規模及び内容: 農牧業, 自動車修理, 木工, 土木建築, 電気, ラジオ-TV, 工作機械 冶金等のコースを有し, 教員数約 20 名, 受講生総数 約 200 名, 文部省からの予算(人件費)の他, センターで作成された教材の販売収入等によって運営されている。</p> <p>④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照</p>					
<p>(2) 隊員の業務内容</p> <p>① 隊員の業務上の地位: 電気科の指導教員</p> <p>② 技術の範囲: 電気に関する基礎的な理論指導, 電気設備・機器の保守・管理に係る一般的な技術指導</p> <p>③ 業務の形態: 同科には モーター修理, 変圧器, 電気設備, 機器保守管理, 家電製品修理, 照明等のコースがあり, 朝晩は夫々 4~9 時間。隊員は其中で 電気設備・機器の保守・管理コースを担当し, ペルー人教員と協力して受講生の指導に当る。受講生は約 20 名で, 講習時間数は約 550 時間/年。交流発電機, 配電盤, 各種モーター, 電流計, 電圧計, 等の設備が ハンガリー政府との協定により設置されているが, 部品の不足により使用しているものが多く, 隊員には 其の整備・補修等を期待されている。</p> <p>対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ペルー人教員: Eduardo Venegas Beltran, 38 才, 12 年間の実務経験</p> <p>⑤ 現地で利用できる機材: 上記の通り, 及び 別添写真参照</p>					
<p>⑥ 第3国人等の配置状況: なし</p> <p>⑦ 使用する言語: スペイン語</p>					
<p>(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 学歴を過ぎた(15才以上)失業者, 下級労働者及び主婦等を対象に無料で(但し教材費は自己負担)技術訓練を実施することにより労働力の質の向上, かつには雇用の安定を図ることを望むが, 予算及び人材等の不足により所期の成果を上げ得ておらず, 協力隊の参加により指導内容の向上を望んでいる。</p>					
<p>(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):</p> <p>① 高専 又は 短期大学卒業以上, 2年以上の実務経験</p>					
<p>※ 事務局記入</p>					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

ページ 3

記入 昭和 59 年 4 月 2 日

320 電気機器

調査者氏名 リマ事務所

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Instrumentos Eléctricos (日本語) 電気機器	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Dirección General de Educación de Adultos, Ministerio de Educación (日本語): 文部省成人教育総局					
② 隊員勤務先名称: CENACAVE PROMAF de LAMBAYEQUE 日本語名称(ラバタビ初等職業訓練センター) 所在地: Av. Karl Weiss 1ra. Cda. s/n, Chiclayo 主要都市(477-3市内)から 12キロ 765 キロ					
③ 事業規模及び内容: 木工、工作機械、溶接、ラジオ-TV修理、電気機器等のコースを授け、 教員及び事務職員数 23名、受講者総数約 130名、文部省からの予算(人件費) 他にセンターで作業する際の収入等で運営されているが、予算的に苦しい。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 電気機器科、指導教員					
② 技術の範囲: 家庭用器具の修理、電気配線、配電盤、電気機器の組み立て、レベル は高くはないが、中程度の技術を要求される。					
③ 業務の形態: 電気機器コースの指導教員として、ペルー人教員を補佐して受講生の 指導に当る。コースの期間は 9ヶ月間(940時間)で、月々 8:00~12:30 受講者数は 15名程度					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ペルー人教員: Amador Coronel Garcia 32才					
⑤ 現地で利用できる機材: ヒストリ型ハンダゴテ、テスター、他一般工具、ハンカリー、 その協定で機材を輸入してはいるが、数量ともに不足					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 年齢を過ぎて(15才以上)失業層、下級労働者、及び 主婦層を対象に無料(但し教材費は自己負担)で技術訓練を施すこと より、労働力の質の向上、雇用の安定を図ることに期待。予算及び人材 等の不足により、所期の放棄を上げ得ておらず、協力隊の参加により指導教 員の向上を図りたいと考えている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 高卒又は専門学校卒業以上 2年以上の指導経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

321 自家発電機

記入 昭和 59 年 8 月 1 日

調査者氏名

吉川末呉

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) DIESEL GENERATOR ENGINEER (日本語) (ディーゼル発電機)技術者	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): LIBERIA TELECOMMUNICATIONS CORPORATION (日本語): リベリア通信公社					
② 隊員勤務先名称: POWER DEPARTMENT 日本語名称(電力部) 所在地: LYNCH STREET, MONROVIA 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 国内の電話回線約8,000回線は主要都市を全て結んでおり、UHF VHF、HF、マイクロ波で成り立っている。又国際電話も完備しており、その局の全てにディーゼル発電機が設置されておいて通信網の重要な電力源となっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ディーゼル発電機 7.5kVA~340kVA、セーは日本製各種、LISTER、LIBBY、CATAPILLER、KORLER、他、RECTIFIER、BATTERY 等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: POWER ENGINEERとして MANAGERの次位の地位となる。					
② 技術の範囲: GENERATOR全般の保守・修理に關する技術、シーケンス制御、整流器に關する技術、DIESEL ENGINEに關する技術(OVERHAUL含む)					
③ 業務の形態: 各装置の保守、操作、修理等を実際に現場で指導する。 TECHNICIANに於て GENERATOR及び電気一般に關する理論等を基本的な中心に教える。 業務上非常に出張が多い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 電気的基本的知識は知っているものが多いが、ほとんどは知らず、実際の回路、配線図等ほとんど読めない。高卒、専門学校卒、25歳~					
⑤ 現地で利用できる機材: JICAより貸与された機材等が利用出来るが、完備しているとは言えない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JICA専門家1名(マイクロ波)、スウェーデン専門家2名(電話線路)、アメリカ人1名(飛行機)					
⑦ 使用する言語: 英語 ライト、ドイツ人1名(デザインエンジニア)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国内回線網のダウンの原因の多くは GENERATOR故障の場合であり、一度故障すると技術不足、部品不足に依りなかなか回復せず、電力事情の悪化の因となつて GENERATORの技術者に寄せる期待は大きい。最低限の技能保持は通信網確保の上で非常に大切である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 1. 五業高校卒業以上 ② 実務経験5年以上(DIESEL ENGINEにも精通していること)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 59 年 3 月 26 日

321 自家発電機

調査者氏名 筒井昇 / 吉川末吳

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア共和国	(現地公用語) Diesel/Generator Engineer (日本語) ディーゼル発電機	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Liberia Telecommunications Corporation (日本語): リベリア通信公社					
② 隊員勤務先名称: Liberia Telecommunications Corp. 日本語名称(リベリア通信公社) 所在地: Lynch Street, Monrovia 主要都市(モントロビア)から キロ					
③ 事業規模及び内容: リベリア国内にはマイクロ波、VHF、UHF、HF帯SSBのステーション 大小あわせて約43局あるが、そのすべての局にディーゼル発電機が設置されて あり通信網の重要な電力源になっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ディーゼル発電機、SINGLE STANDBY 1500 DUAL PRIME型 25kVA ~ 250kVA、林電気機器(富士通) LISTER(イリス) LEBIE-KORRER, GENERAL CATERPILLAR(フィリップ)製等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: DIESEL GENERATOR ENGINEER					
② 技術の範囲: ジェネレーター全般の保守・修理に関する技術 システム制御 整電流 に関する技術。ディーゼルエンジンに関する技術(オーバーホールと含む)					
③ 業務の形態: 上記設備概要の装置の操作、保守及び修理を実際に操作、保守しな がら現場にて指導する。power Dept. テクニシャンに対し、黒板を利用し、ジェネ レーター及び電気一般に関し、基本的なことを教える。 業務上、非常に出張が多い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 電気の基本的な知識及び簡単な計算は 知っているものが多いが、実際の回路、電気図様となすとほとんど読めない。高卒あるいは 工業大学卒、25才〜40才					
⑤ 現地で利用できる機材: Power Dept. では測定装置等は全くなくエンジンのオーバーホール、ツールが ほとんど利用できない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JICA専門家1名(マイクロ波)、スウェーデン専門家2名(線路)、西ドイツ人2名					
⑦ 使用する言語: 英語 / シリア1名(サテライト)、アフリカ人1名(テクニシャン、エンジニア)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: リベリアがLTCの内部事情から、機種の統一ができない。 現在4ヶ国10機種あまりのジェネレーター、整流器等があり、リベリア人だけでは技術 不足から保守が難しい。電気事情の悪い当国において、最低限通信網の電気 設備を維持しなければならない。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 1. 工業高校卒業以上 2. 実務経験5年以上が望ましい。(ディーゼルエンジンにも精通していること)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

78

記入 昭和 59 年 9 月 13 日

322 電気工事

調査者氏名 松尾邦義 (JICA/JOCV 223事務所)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン 共和国	(現地公用語) Electric Wiring	新規	(男) 1 人	60年7月	
	(日本語) 電気工事	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): office of manpower & skills development / National Manpower & Youth Council
(日本語): 国立中央職業訓練院 / 国立青少年職業人権育成評議会

② 隊員勤務先名称: Regional Manpower Training Center (RMTC) 日本語名称 (ラオス) 地方職業訓練院
所在地: Vientiane (万象) 主要都市 (万象) から約 250 キロ

③ 事業規模及び内容: 比国に13ヶ所ある RMTC の一つ。34月コース (実習145日) の out-of-school youths に職業可能な電気工事技術を提供する。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 電気工事科への補佐に相当。

② 技術の範囲: 工場配線, 屋内配線を中心とした電気工事技術。

③ 業務の形態: 生徒の直接指導だけでなく、教材の作成、教材の作成、Building Wiring 訓練 360 時間、Transformer & Motor Rewinding の 360 時間。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 2名の instructor がいる。

⑤ 現地で利用できる機材: 電気工事科は十分な設備がある。

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。

⑦ 使用する言語: 英語, 日本語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校の 400 名 (工務科, 自動車科, 溶接科等) に対し、電気工事科の技術向上を期待し、日本人の technical advice による level-up を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

工場内配線, 屋内配線, 電気技術知識, 教材作成, 12ヶ月 - 24ヶ月 - 24ヶ月, 英語力も必要。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 18 日

322 電気工事

調査者氏名

石川 満 男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア	(現地公用語) Electric Works (日本語) 電気工事	新規 <input checked="" type="checkbox"/>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Works, Department of Architecture. (日本語): 公共事業省 建築局					
② 隊員勤務先名称: Department of Architecture 日本語名称(建築局) 所在地: タワカ市 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 局長1名, 部長6名, 建築工50名, トラフトマン85名他事務関係職員がいる。インドネシア国内の全?の政府関係公共建築に関して設計及び施工管理を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 建築工と同程度					
② 技術の範囲: 電気設備に関する設計図面の作成 及び屋外照明、冷房計算等も含電気関係全般					
③ 業務の形態: 公共施設を担っており建築工と共に事前協議 説明等を行い 建設に付属する電気設備全般に関して図面を作成する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 5年制の建築学部を卒業し経験2~3年					
⑤ 現地で利用できる機材: 製図用具等が?支給される					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語 英語(業務上特に必要)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 公共施設整備が急務となっている 有能な技術者への期待されている。したがって本人の能力により 地立 所任仕事量も異なると					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>大卒(電気科)以上</u> 実務経験2~3年以上が望ましい					
※ 事務局記入					